

第56回年次学術講演会プログラム V 部門

講演 番号	講演 日	講演 時間	会場	教室	座長	セッション名	講演 題目	会員 区分	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
V-001	2	09:00~ 10:30	V-1	222	新田 弘之	舗装一般(1)	ブロック舗装用繊維材料の性能評価方法に 関する一検討	正	加藤 寛道	鹿島道路	巻内 勝彦	飯島 尚		
V-002	2	09:00~ 10:30	V-1	222	新田 弘之	舗装一般(1)	移動載荷試験による弾性インターロッキング ブロック舗装の耐久性評価	正	小枝 日出夫	日本製鋼所	池田 憲二	三田村 浩	小野 信市	
V-003	2	09:00~ 10:30	V-1	222	新田 弘之	舗装一般(1)	弾性舗装用締固め機械を用いた最適締固 め方法の検討	正	藤田 広志	大成ロテック	多田 勝俊	増田 欽司		
V-004	2	09:00~ 10:30	V-1	222	新田 弘之	舗装一般(1)	空港滑走路舗装のプリスタリング現象に関 する研究	学	金岡 優樹	北海学園大学	久保 宏			
V-005	2	09:00~ 10:30	V-1	222	新田 弘之	舗装一般(1)	寒冷地空港における表層用再生混合物の 適用に関する一検討について	正	安部 隆二	北海道開発土木 研究所	高橋 守人	吉井 昭博		
V-006	2	09:00~ 10:30	V-1	222	新田 弘之	舗装一般(1)	凍結抑制舗装の抑制効果に関する一検討	正	林 信也	鹿島道路	坂本 康文	岡部 俊幸		
V-007	2	09:00~ 10:30	V-1	222	新田 弘之	舗装一般(1)	無散水融雪舗装路面と積雪との間の伝熱 特性	学	小寺 健太郎	福井大学	福原 輝幸			
V-008	2	09:00~ 10:30	V-1	222	新田 弘之	舗装一般(1)	拡張アメダスデータと数値シミュレーションに よる舗装温度の推定	正	宮本 重信	福井県	松井 邦人			
V-009	2	09:00~ 10:30	V-1	222	新田 弘之	舗装一般(1)	コンクリート舗装における温度推定と熱特性 値の同定	学	市川 将志	東京電機大学	松井 邦人			
V-010	2	10:40~ 12:10	V-1	222	吉兼 亨	舗装一般(2)	多層構成されたアスファルト混合物の材料 定数推定	学	中山 拓己	日本大学	栗谷川 裕 浩	秋葉 正一	高橋 郁夫	竹内 陽子
V-011	2	10:40~ 12:10	V-1	222	吉兼 亨	舗装一般(2)	高機能舗装化に伴う基層用混合物の検討	正	高橋 茂樹	日本道路公団	菅野 勝一	本松 資朗		
V-012	2	10:40~ 12:10	V-1	222	吉兼 亨	舗装一般(2)	アスファルト舗装の締固め作業が床版防水 工に及ぼす影響	正	野村 謙二	東京大学大学院	魚本 健人			
V-013	2	10:40~ 12:10	V-1	222	吉兼 亨	舗装一般(2)	アスファルト路盤直結軌道の性能確認試験	正	桃谷 尚嗣	鉄道総合技術研 究所	安藤 勝敏	堀池 高広		
V-014	2	10:40~ 12:10	V-1	222	吉兼 亨	舗装一般(2)	寒冷地域を対象としたアスファルト混合物に 関する一実験	正	張 金喜	岩手大学	藤原 忠司	中根 健		
V-015	2	10:40~ 12:10	V-1	222	吉兼 亨	舗装一般(2)	高耐流動性アスファルト混合物の評価試験 に関する検討	正	越 健太郎	前田道路	吉田 武	新田 弘之	梁 真二	
V-016	2	10:40~ 12:10	V-1	222	吉兼 亨	舗装一般(2)	骨材間隙率推定式の再生アスファルト混合 物への適用検討	正	郡司 保雄	ニッポメックス	井上 武美	赤木 寛一		
V-017	2	10:40~ 12:10	V-1	222	吉兼 亨	舗装一般(2)	自動アスファルト抽出回収装置の試作	正	竹内 健二	再生アスコン研究 所	村井 貞規	飯野 雅	小野 恵五	赤間 孝治
V-018	2	10:40~ 12:10	V-1	222	吉兼 亨	舗装一般(2)	東大阪線舗装の損傷の分析と補修工法	正	高田 佳彦	阪神高速道路公 団	加藤 義輝			
V-019	2	13:00~ 14:30	V-1	222	久保 宏	舗装一般(3)	再生排水性アスファルト混合物の配合設計 方法に関する検討	正	向後 憲一	日本舗道	新田 弘之	吉田 武		
V-020	2	13:00~ 14:30	V-1	222	久保 宏	舗装一般(3)	再生排水性混合物に関する性状評価	正	寺田 剛	土木研究所	山本 貢平			
V-021	2	13:00~ 14:30	V-1	222	久保 宏	舗装一般(3)	排水性舗装の剥離抵抗性に及ぼす粗骨材 の影響およびその評価方法	正	北岡 善文	大林道路	郡司 保雄	黒田 智		
V-022	2	13:00~ 14:30	V-1	222	久保 宏	舗装一般(3)	耐摩耗性を考慮した排水性舗装の配合に 関する一考察	正	高畑 浩二	日本舗道	吉田 武			
V-023	2	13:00~ 14:30	V-1	222	久保 宏	舗装一般(3)	排水性舗装の機能維持・回復に関する検討	正	新田 弘之	土木研究所	草刈 憲嗣	増山 幸衛		
V-024	2	13:00~ 14:30	V-1	222	久保 宏	舗装一般(3)	排水性舗装の現場における透水係数の推 定法に関する一検討	正	小柴 朋広	世紀東急工業	佐野 正典	佐々木 庸 志		
V-025	2	13:00~ 14:30	V-1	222	久保 宏	舗装一般(3)	排水性舗装の機能評価方法に関する一考 察	正	藤森 章記	近畿大学大学院				

第56回年次学術講演会プログラム V 部門

講演 番号	講演 日	講演 時間	会場	教室	座長	セッション名	講演 題目	会員 区分	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
V-026	2	13:00~ 14:30	V-1	222	久保 宏	舗装一般(3)	排水性舗装の横方向透水係数測定法の一検討	正	草刈 憲嗣	世紀東急工業	小柴 朋広	増山 幸衛		
V-027	2	14:40~ 16:10	V-1	222	亀山 修一	舗装の路面評価(1)	アスファルト遮水壁型ダム保護層厚測定に対する超音波膜厚計の利用	正	水野 孝浩	大成ロテック	伊藤 隆彦	土居 賢彦	菅野 克美	
V-028	2	14:40~ 16:10	V-1	222	亀山 修一	舗装の路面評価(1)	アスファルト表面遮水壁診断への赤外線放射カメラの適用	正	島崎 勝	大成ロテック	佐藤 徹	伊藤 隆彦	城本 政一	
V-029	2	14:40~ 16:10	V-1	222	亀山 修一	舗装の路面評価(1)	水中部のアスファルト遮水壁診断への電磁波レーダの適用	正	城本 政一	ティーアール・コンサルタント	菅野 克美	伊藤 隆彦		
V-030	2	14:40~ 16:10	V-1	222	亀山 修一	舗装の路面評価(1)	簡易騒音測定法による低騒音舗装の騒音低減効果について	正	岡部 俊幸	鹿島道路	坂本 康文	林 信也		
V-031	2	14:40~ 16:10	V-1	222	亀山 修一	舗装の路面評価(1)	路面テクスチャーとタイヤ/路面騒音に関する基礎的研究	正	井原 務	日本舗道	井上 武美			
V-032	2	14:40~ 16:10	V-1	222	亀山 修一	舗装の路面評価(1)	低騒音舗装とタイヤ/路面騒音に関する一考察	正	早坂 保則	北海道開発土木研究所	高橋 守人	山村 芳久		
V-033	2	14:40~ 16:10	V-1	222	亀山 修一	舗装の路面評価(1)	数種類の舗装路面におけるタイヤ/路面騒音について	正	堀 伸司	日本大学大学院	岩井 茂雄	三浦 裕二	轟 幸雄	
V-034	2	14:40~ 16:10	V-1	222	亀山 修一	舗装の路面評価(1)	高解像度衛星画像によるアスファルト路面の色特性の解析	正	上島 壮	北海道大学				
V-035	2	14:40~ 16:10	V-1	222	亀山 修一	舗装の路面評価(1)	デジタル画像処理による冬期路面状態の判別方法に関する検討 その2	学	平河内 雄也	北海学園大学大学院	武市 靖			
V-036	3	09:00~ 10:30	V-1	222	上島 壮	舗装の路面評価(2)	コンテナホームにおける路面の評価の適用性について	正	岩城 洋武	東亜道路工業	前原 弘宣	中園 裕	三枝 長生	
V-037	3	09:00~ 10:30	V-1	222	上島 壮	舗装の路面評価(2)	各荷役機械の走行時の振動特性と荷物の振動	正	中藺 裕	日本貨物鉄道	三枝 長生	三浦 康夫	阿部 長門	岩城 洋武
V-038	3	09:00~ 10:30	V-1	222	上島 壮	舗装の路面評価(2)	国際摩擦指標 (IFI) によるアスファルト混合物の摩擦性能評価	正	玉井 昭典	金亀建設	亀山 修一	笠原 篤	斉藤 和夫	
V-039	3	09:00~ 10:30	V-1	222	上島 壮	舗装の路面評価(2)	舗装表面の摩擦に影響を及ぼす因子に関する研究	学	郭 慶煥	中央大学	中村 佳大	姫野 賢治		
V-040	3	09:00~ 10:30	V-1	222	上島 壮	舗装の路面評価(2)	高速道路におけるIRI(国際ラフネス指数)に関する一考察	正	鈴木 一隆	日本道路公団	大野 滋也	佐藤 正和		
V-041	3	09:00~ 10:30	V-1	222	上島 壮	舗装の路面評価(2)	道路の走行快適性能に関する計測と評価基準	学	福山 貴子	東京大学	藤野 陽三	松本 泰尚	谷黒 亘	阿部 雅人
V-042	3	09:00~ 10:30	V-1	222	上島 壮	舗装の路面評価(2)	生理評価を取り入れた舗装表面プロファイルの評価法に関する研究	正	奥津 大樹	中央大学	姫野 賢治	伊藤 大輔		
V-043	3	09:00~ 10:30	V-1	222	上島 壮	舗装の路面評価(2)	車の周波数応答関数を利用した路面性状評価の基礎的研究	学	大越 健司	北見工業大学	井上 要人	榊本 友紀	川村 彰	
V-044	3	09:00~ 10:30	V-1	222	上島 壮	舗装の路面評価(2)	EVENデータを用いたWavelet解析による路面性状評価	学	井上 要人	北見工業大学	川村 彰	岡本 拓三		
V-045	3	10:40~ 12:10	V-1	222	阿部 長門	舗装の構造評価(1)	SASW試験によるアスファルト舗装の構造評価	学	近藤 吉一	東京電機大学大学院	松井 邦人	小澤 良明		
V-046	3	10:40~ 12:10	V-1	222	阿部 長門	舗装の構造評価(1)	波動理論を用いた舗装の構造同定	学	横田 明之	東京電機大学	松井 邦人	小澤 良明		
V-047	3	10:40~ 12:10	V-1	222	阿部 長門	舗装の構造評価(1)	St.Venantの原理を考慮したFWD試験データの逆解析	学	佐々木 靖雄	東京電機大学	細川 潤	MAINA James	松井 邦人	
V-048	3	10:40~ 12:10	V-1	222	阿部 長門	舗装の構造評価(1)	FWD測定値と舗装体評価に関する一検討	正	西川 隆晴	大成ロテック	広瀬 敦司	西田 一彦		
V-049	3	10:40~ 12:10	V-1	222	阿部 長門	舗装の構造評価(1)	逆解析結果の精度を高める極小化方法の適切化法の導入	正	Maina James	日本舗道	松井 邦人	井上 武美		
V-050	3	10:40~ 12:10	V-1	222	阿部 長門	舗装の構造評価(1)	動的解析を用いた空港アスファルト舗装健全度評価に関する検討	正	坪川 将丈	国土交通省国土技術政策総合研	八谷 好高	董 勤喜		

第56回年次学術講演会プログラム V 部門

講演番号	講演日	講演時間	会場	教室	座長	セッション名	講演題目	会員区分	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
V-051	3	10:40~12:10	V-1	222	阿部 長門	舗装の構造評価(1)	LTPPデータによるアスファルト舗装支持力の季節変動に関する一検討	正	遠藤 哲雄	鹿島道路	東 滋夫	金井 利浩		
V-052	3	10:40~12:10	V-1	222	阿部 長門	舗装の構造評価(1)	LTPPデータを用いたアスファルト舗装の寿命予測	正	中村 健	長岡技術科学大学	吉尾 直樹			
V-053	4	09:00~10:30	V-1	222	坪川 将丈	舗装の構造評価(2)	小型FWDにより求められるK値に及ぼす載荷板半径の影響	正	塚本 真也	東亜道路工業	佐藤 研一	吉田 信夫	出利葉 敦	田中 秀明
V-054	4	09:00~10:30	V-1	222	坪川 将丈	舗装の構造評価(2)	小型FWDにおける緩衝材に関する研究	学	大石 浩晶	北海学園大学大学院	上浦 正樹	関根 悦夫		
V-055	4	09:00~10:30	V-1	222	坪川 将丈	舗装の構造評価(2)	小型FWDを用いた粘性土地盤の剛性評価の検討	正	丸子 晃弘	東亜道路工業	阿部 長門	関根 悦夫	大塚 勝	
V-056	4	09:00~10:30	V-1	222	坪川 将丈	舗装の構造評価(2)	小型FWD測定における機種間の比較	正	関根 悦夫	鉄道総合技術研究所	桃谷 尚嗣	大塚 勝	阿部 長門	丸子 晃弘
V-057	4	09:00~10:30	V-1	222	坪川 将丈	舗装の構造評価(2)	小型FWDに関する衝撃解析—衝撃緩和材の剛性の影響—	学	久保寺 貴彦	中央大学大学院	関根 悦夫	桃谷 尚嗣	姫野 賢治	
V-058	4	09:00~10:30	V-1	222	坪川 将丈	舗装の構造評価(2)	衝撃緩和材の剛性が小型FWDの測定値に及ぼす影響の実験的検討	正	島津 義輝	東亜道路工業	阿部 長門	関根 悦夫	小林 宗弘	岡野 晴樹
V-059	4	09:00~10:30	V-1	222	坪川 将丈	舗装の構造評価(2)	円形載荷板下の荷重分布に関する検討(その2)	正	阿部 長門	東亜道路工業	丸子 晃弘	関根 悦夫	大塚 勝	
V-060	4	09:00~10:30	V-1	222	坪川 将丈	舗装の構造評価(2)	アスファルト舗装におけるFWDたわみに及ぼすマンホールの影響	正	小関 裕二	大林道路				
V-061	4	10:40~12:10	V-1	222	関根 悦夫	土質系材料	摩耗過程における礫材料の強度・変形特性	正	長戸 博	鉄道総合技術研究所	関根 悦夫	河野 昭子	鬼頭 昭人	時任 俊一
V-062	4	10:40~12:10	V-1	222	関根 悦夫	土質系材料	道床バラストにおける剛性評価に関する一考察	正	皆木 孝英	北海学園大学大学院	上浦 正樹	関根 悦夫	木幡 行宏	
V-063	4	10:40~12:10	V-1	222	関根 悦夫	土質系材料	摩耗過程におけるレキ粒子の形状評価について	正	河野 昭子	鉄道総合技術研究所	関根 悦夫	長戸 博	鬼頭 昭人	時任 俊一
V-064	4	10:40~12:10	V-1	222	関根 悦夫	土質系材料	フライアッシュを用いたセメント安定処理による道路舗装材料のリサイクリング	学	牧尾 誠	金沢大学	久保 善司	谷口 克也	不破 大仁	
V-065	4	10:40~12:10	V-1	222	関根 悦夫	土質系材料	上層路盤材に再生材を用いた試験舗装の構造評価	正	久保野 敦	九州大学大学院	松下 博通	鶴田 浩章	陶 佳宏	
V-066	4	10:40~12:10	V-1	222	関根 悦夫	土質系材料	廃材微粉末の道路用路盤材料への適用に関する一考察	正	坂田 康徳	九州東海大学				
V-067	4	10:40~12:10	V-1	222	関根 悦夫	土質系材料	路面下空洞が発生する素因に関する検討	正	佐藤 涉	国際航業	黒山 泰弘	奥村 忠雄	武石 朗	
V-068	4	10:40~12:10	V-1	222	関根 悦夫	土質系材料	車道用透水性舗装を想定した路床土材料特性の室内検討	正	遠藤 桂	日本道路	野田 悦郎	竹内 康		
V-069	4	13:00~14:30	V-1	222	野村 健一郎	アスファルト材料(1)	ジャイレトリーコンパクタの締固め特性に関する一検討	正	高橋 修	長岡技術科学大学	八谷 好高	坪川 将丈	笠原 祐介	
V-070	4	13:00~14:30	V-1	222	野村 健一郎	アスファルト材料(1)	改質アスファルトの性能評価手法に関する一検討	正	羽入 昭吉	ニチレキ	本松 資朗			
V-071	4	13:00~14:30	V-1	222	野村 健一郎	アスファルト材料(1)	繰返し三軸圧縮試験によるアスファルト舗装体内部に生じる疲労の一考察	正	大前 達彦	大阪産業大学	荻野 正嗣	山田 優		
V-072	4	13:00~14:30	V-1	222	野村 健一郎	アスファルト材料(1)	直接引張試験を用いた低温下のアスファルト混合物の破断ひずみに対する評価	正	西内 達雄	電力中央研究所				
V-073	4	13:00~14:30	V-1	222	野村 健一郎	アスファルト材料(1)	AE計測によるアスファルト混合物の低温ひび割れ検知に関する研究	正	渡部 貴裕	鹿島建設技術研究所	大野 俊夫	藤澤 理	万木 正弘	
V-074	4	13:00~14:30	V-1	222	野村 健一郎	アスファルト材料(1)	排水性舗装用アスファルト混合物の衝撃破壊特性に関する研究	正	小倉 克典	中央大学	安部 和隆	姫野 賢治		
V-075	4	13:00~14:30	V-1	222	野村 健一郎	アスファルト材料(1)	骨材表面のマイクロテクスチャがアスファルト混合物の諸性状に及ぼす影響	正	朴 華	中央大学	村山 雅人	姫野 賢治		

第56回年次学術講演会プログラム V 部門

講演 番号	講演 日	講演 時間	会場	教室	座長	セッション名	講演 題目	会員 区分	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
V-076	4	13:00~ 14:30	V-1	222	野村 健一 郎	アスファルト材料	鋼床版舗装におけるSMAの適用に関する 検討(1)	正	岡本 信人	日本道路	橋本 修治			
V-077	4	13:00~ 14:30	V-1	222	野村 健一 郎	アスファルト材料	SMA混合物の粗骨材間隙率とマステック配 合に関する検討(1)	正	本間 悟	福田道路	田口 仁	伊東 憲英		
V-078	4	14:40~ 16:10	V-1	222	羽入 昭吉	アスファルト材料	アスファルト表面遮水壁の表面保護層に用 いられる繊維効果について(2)	正	西海 昌彦	鹿島道路	坂田 廣介	香西 孝之	富澤 健	
V-079	4	14:40~ 16:10	V-1	222	羽入 昭吉	アスファルト材料	室内試験による水工用アスファルト混合物 の施工性評価方法の検討(2)	正	藤澤 理	鹿島技術研究所	大野 俊夫	渡部 貴裕		
V-080	4	14:40~ 16:10	V-1	222	羽入 昭吉	アスファルト材料	水工アスファルト混合物の経年劣化予測手 法に関する一考察(2)	正	土居 賢彦	東京電力				
V-081	4	14:40~ 16:10	V-1	222	羽入 昭吉	アスファルト材料	アスファルト表面遮水壁へのフォームドアス ファルトの適用(第2報) -水工フォームド アスファルト混合物の分散性評価-	正	浅沼 芳雄	北海道電力	中井 雅司	高野 準	若本 貴宏	
V-082	4	14:40~ 16:10	V-1	222	羽入 昭吉	アスファルト材料	アスファルト表面遮水壁へのフォームドアス ファルトの適用(第3報) -水工フォームド アスファルト混合物の併試体作製条件の検討	正	若本 貴宏	北電興業	中井 雅司	楠原 和典		
V-083	4	14:40~ 16:10	V-1	222	羽入 昭吉	アスファルト材料	アスファルトマステックの変形性能評価試験 方法の検討(2)	正	大野 俊夫	鹿島建設技術研 究所	藤澤 理	渡部 貴裕		
V-084	4	14:40~ 16:10	V-1	222	羽入 昭吉	アスファルト材料	アスファルト表面遮水壁の切削・打換え工 法に関する検討(2)	正	佐藤 徹	大成ロテック	土居 賢彦	伊藤 隆彦		
V-085	4	14:40~ 16:10	V-1	222	羽入 昭吉	アスファルト材料	アスファルト遮水壁における厚層舗装の適 用性評価(2)	正	大久保 秀男	九州電力	笹田 俊治	粟津 善文		
V-086	2	09:00~ 10:30	V-2	224	田口 仁	特殊舗装材料	特殊アスファルト乳剤を用いた排水性舗装 補修用常温混合物の検討	正	加納 孝志	大成ロテック	小林 秀行	青木 政樹		
V-087	2	09:00~ 10:30	V-2	224	田口 仁	特殊舗装材料	ゴムチップを混入した排水性レジンコンク リートの力学的特性	正	友貞 充恵	吉川建設	米倉 亜州 夫	伊藤 秀敏	篠原 哲也	薦田 夕香
V-088	2	09:00~ 10:30	V-2	224	田口 仁	特殊舗装材料	透水性を有する保水性舗装材に関する検 討	正	越川 喜孝	大成ロテック	辻井 豪	吉田 健二		
V-089	2	09:00~ 10:30	V-2	224	田口 仁	特殊舗装材料	保水性舗装および赤外線遮蔽舗装の熱的 特性に関する検討	正	吉中 保	日本舗道	溝渕 優	根本 信行	四辻 勝	
V-090	2	09:00~ 10:30	V-2	224	田口 仁	特殊舗装材料	コンテナホームにおける透水性舗装の追跡 調査結果	正	三浦 康夫	日本貨物鉄道	遠藤 勇	阿部 長門	井上 彰	
V-091	2	09:00~ 10:30	V-2	224	田口 仁	特殊舗装材料	透水性舗装の夏期温度抑制に関する研究	学	浅野 真二	愛知工業大学	建部 英博			
V-092	2	09:00~ 10:30	V-2	224	田口 仁	特殊舗装材料	蛍光材料の視認性に関する研究	正	北尾 隆幸	キクテック	今井 宏樹	藤田 晃弘		
V-093	2	09:00~ 10:30	V-2	224	田口 仁	特殊舗装材料	アスファルトマットの海藻植生試験	正	林 文慶	鹿島建設	岸田 哲哉	濱本 尚洋		
V-094	2	10:40~ 12:10	V-2	224	西澤 辰男	セメント系舗装(1)	ポーラスコンクリートと既設コンクリート舗装 版の付着強度性状の検討	正	小島 明	太平洋セメント	谷口 寧	中原 大磯	市川 勝俊	
V-095	2	10:40~ 12:10	V-2	224	西澤 辰男	セメント系舗装(1)	薄層付着型ポーラスコンクリート舗装の界 面性状に関する研究	正	加藤 学	日本道路	野田 悦郎	中原 大磯		
V-096	2	10:40~ 12:10	V-2	224	西澤 辰男	セメント系舗装(1)	舗装用ポーラスコンクリートのコンシステン シー評価方法の提案	正	杉浦 博幸	前田道路	彌永 宣崇	小林 良太		
V-097	2	10:40~ 12:10	V-2	224	西澤 辰男	セメント系舗装(1)	車道用ポーラスコンクリートのコンシステン シーと透水係数、曲げ強度の関係	正	鈴木 徹	大林道路	八尋 正典	小関 裕二	加賀谷 誠	
V-098	2	10:40~ 12:10	V-2	224	西澤 辰男	セメント系舗装(1)	試験施工における超早強ポーラスコンク リートの曲げ強度発現性	正	佐藤 達三	太平洋セメント	谷口 寧	中原 大磯	梶尾 聡	
V-099	2	10:40~ 12:10	V-2	224	西澤 辰男	セメント系舗装(1)	舗装用ポーラスコンクリートの耐磨耗性につ いて	正	松本 公一	住友大阪セメント	佐藤 正和	児玉 孝喜	小林 哲夫	羽生 賢一

第56回年次学術講演会プログラム V 部門

講演 番号	講演 日	講演 時間	会場	教室	座長	セッション名	講演 題目	会員 区分	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
V-100	2	10:40~ 12:10	V-2	224	西澤 辰男	セメント系舗装(1)	水中環境下における舗装用ポーラスコンクリートの曲げ疲労特性	正	関口 幹夫	東京都土木技術研究所	市川 勝俊			
V-101	2	10:40~ 12:10	V-2	224	西澤 辰男	セメント系舗装(1)	転圧コンクリート舗装の目地間隔とひびわれ発生に関する検討	正	丸山 記美雄	北海道開発土木研究所	高橋 守人			
V-102	2	13:00~ 14:30	V-2	224	野田 悦郎	セメント系舗装(2)	ホワイトトッピングの載荷挙動およびその解析	正	東本 崇	大林道路	小関 裕二	濱田 秀則	西澤 辰男	
V-103	2	13:00~ 14:30	V-2	224	野田 悦郎	セメント系舗装(2)	ホワイトトッピング舗装構造の力学的挙動	学	中川 達裕	石川工業高等専門学校	西澤 辰男	村田 芳樹		
V-104	2	13:00~ 14:30	V-2	224	野田 悦郎	セメント系舗装(2)	ホワイト・トッピング舗装の界面付着性試験	正	川上 史郎	地崎道路	坪内 久	村井 貞規	赤間 孝次	竹内 健二
V-105	2	13:00~ 14:30	V-2	224	野田 悦郎	セメント系舗装(2)	FWDたわみの逆解析による新設コンクリート舗装の構造評価	正	阿部 忠行	東京都土木技術研究所	坂本 高志	西澤 辰男		
V-106	2	13:00~ 14:30	V-2	224	野田 悦郎	セメント系舗装(2)	FWDたわみの逆解析による既設コンクリート舗装の構造評価	正	西澤 辰男	石川工業高等専門学校	坂本 高志	阿部 忠行		
V-107	2	13:00~ 14:30	V-2	224	野田 悦郎	セメント系舗装(2)	コンクリート舗装における路盤面の残留変形解析	正	竹内 康	東京農業大学	小梁川 雅	西澤 辰男	遠藤 桂	
V-108	2	13:00~ 14:30	V-2	224	野田 悦郎	セメント系舗装(2)	月面におけるコンクリート舗装の設計に関する研究	正	小山 俊	中央大学	姫野 賢治	松本 卓		
V-109	2	13:00~ 14:30	V-2	224	野田 悦郎	セメント系舗装(2)	舗装補修工事に用いる半たわみ性材料に関する現場・室内試験の比較	正	八谷 好高	国土交通省国土技術政策総合研	坪川 将丈	高橋 修		
V-110	2	14:40~ 16:10	V-2	224	大内 雅博	材料一般	レンガ積み構造へのコンクリート構造解析手法の適用性について	正	菅野 貴浩	JR東日本	木野 淳一	古谷 時春		
V-111	2	14:40~ 16:10	V-2	224	大内 雅博	材料一般	既設レンガ構造物から採取したコアの強度試験	正	木野 淳一	JR東日本	菅野 貴浩	古谷 時春		
V-112	2	14:40~ 16:10	V-2	224	大内 雅博	材料一般	透湿試験に基づく打継目を有する硬化セメントペーストの検討	学	紀伊國 洋	千葉工業大学大学院	内海 秀幸	足立 一郎		
V-113	2	14:40~ 16:10	V-2	224	大内 雅博	材料一般	透水性を有する地盤注入モルタルの圧力注入実験	正	高田 賢司	大木建設	丸山 久一	葛綿 智	加藤 証一郎	
V-114	2	14:40~ 16:10	V-2	224	大内 雅博	材料一般	透水性を有する地盤注入モルタルの水中打設実験	学	葛綿 智	長岡技術科学大学大学院	丸山 久一	高田 賢司	平澤 雅己	
V-115	2	14:40~ 16:10	V-2	224	大内 雅博	材料一般	トンネル覆工背面空洞に用いる注入材の材料特性について	正	大嶋 健二	日本道路公団	伊藤 哲男	城間 博通	西山 達也	
V-116	2	14:40~ 16:10	V-2	224	大内 雅博	材料一般	下水汚泥焼却灰のセメント固化に関する基礎的研究	学	井 倫孝	日本大学	越川 茂雄	伊藤 義也	關 裕司	
V-117	2	14:40~ 16:10	V-2	224	大内 雅博	材料一般	ゼオライトを混入したモルタルによるイオン除去	学	徳永 雄司	九州大学大学院	松下 博通	江頭 正之	佐川 康貴	
V-118	2	14:40~ 16:10	V-2	224	大内 雅博	材料一般	粒子形状のレーザー顕微鏡による定量的評価について	学	鄭 仁沢	足利工業大学	黒井 登起	宮澤 伸吾		
V-119	3	09:00~ 10:30	V-2	224	河井 徹	混和材料(1)	高性能AE減水剤と石灰石微粉末を使用した低熱ポルトランドセメントコンクリートの配	正	大友 健	大成建設	大谷 圭一	河本 一夫	山野 祐司	北條 幸治
V-120	3	09:00~ 10:30	V-2	224	河井 徹	混和材料(1)	超高強度コンクリート用高性能減水剤の粘性低減効果に関する検討	正	菅俣 匠	エヌエムビー	杉山 知巴	永峯 秀則	太田 晃	
V-121	3	09:00~ 10:30	V-2	224	河井 徹	混和材料(1)	高性能コンクリートの流動性および水和発熱に及ぼす高性能AE減水剤の影響	正	名和 豊春	北海道大学大学院	大沼 博志	三上 隆		
V-122	3	09:00~ 10:30	V-2	224	河井 徹	混和材料(1)	増粘剤デュータンガムの性能評価実験	正	柳井 修司	鹿島技術研究所	坂田 昇	Henri Montv	吉崎 政人	
V-123	3	09:00~ 10:30	V-2	224	河井 徹	混和材料(1)	一軸引張応力下における膨張コンクリートのひび割れ幅制御に関する一考察	正	井手 一雄	三井建設	樋口 正典	辻 幸和		
V-124	3	09:00~ 10:30	V-2	224	河井 徹	混和材料(1)	高炉スラグ微粉末を混和した高強度コンクリートのひび割れに関する基礎的研究	正	岩城 一郎	東北大学大学院	澤井 洋介	青木 馨士	三浦 尚	

第56回年次学術講演会プログラム V 部門

講演 番号	講演 日	講演 時間	会場	教室	座長	セッション名	講演 題目	会員 区分	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
V-125	3	09:00~ 10:30	V-2	224	河井 徹	混和材料(1)	コンクリートの強度発現及び中性化に関する高炉スラグ微粉末の影響の定量的評価	正	滑川 和臣	前田建設工業	國府 勝郎	上野 敦	兼安 真司	
V-126	3	09:00~ 10:30	V-2	224	河井 徹	混和材料(1)	ごみ熔融スラグ微粉末の混和材としての利用	正	北辻 政文	宮城県農業短期大学	遠藤 孝夫			
V-127	3	09:00~ 10:30	V-2	224	河井 徹	混和材料(1)	MSWスラグ微粉末を用いたコンクリートの発熱特性	学	桜井 晋弥	東北学院大学大学院	遠藤 孝夫	北辻 政文		
V-128	3	10:40~ 12:20	V-2	224	岩城 一郎	混和材料(2)	フライアッシュの品質変動がコンクリートに及ぼす影響について	正	山本 晃	中部電力	渡辺 増美	望月 真	田中 良二	板井 知明
V-129	3	10:40~ 12:20	V-2	224	岩城 一郎	混和材料(2)	フライアッシュモルタルの中性化速度の推定	正	林 透	北海道電力	中井 雅司	齋藤 敏樹	今井 和宏	
V-130	3	10:40~ 12:20	V-2	224	岩城 一郎	混和材料(2)	フライアッシュを用いたコンクリートの遮塩性に関する基礎試験	正	佐藤 道生	電源開発	井下 一郎			
V-131	3	10:40~ 12:20	V-2	224	岩城 一郎	混和材料(2)	細骨材としてフライアッシュ・高炉スラグを用いたコンクリートに関する一実験	学	松島 利弥	法政大学大学院	満木 泰郎	田中 弘	久保田 敏弘	
V-132	3	10:40~ 12:20	V-2	224	岩城 一郎	混和材料(2)	低品質フライアッシュを混入したモルタルの塩化物イオン浸透性と水和反応性状	学	越後 卓也	金沢大学大学院	K.O.	久保田 貴中	鳥居 和之	
V-133	3	10:40~ 12:20	V-2	224	岩城 一郎	混和材料(2)	Influence of pretreatment on the pozzolanic activity of rice husk ash	正	馮 慶革	八戸工業大学	山道 浩仁	杉田 修一		
V-134	3	10:40~ 12:20	V-2	224	岩城 一郎	混和材料(2)	高活性もみ殻灰混合コンクリートの強度特性と耐久性に関する研究	学	山道 浩仁	八戸工業大学	澤山 克行	杉田 修一		
V-135	3	10:40~ 12:20	V-2	224	岩城 一郎	混和材料(2)	流動床灰を多量に使用したコンクリートの物性と硬化組織	正	岡本 修一	大成建設	斎藤 直	大脇 英司	岡本 礼子	新谷 登
V-136	3	10:40~ 12:20	V-2	224	岩城 一郎	混和材料(2)	高炉フェームを用いた繊維補強モルタルの曲げ強度特性	学	若杉 哲	広島工業大学大学院	米倉 亜州	伊藤 秀敏	沼田 晋一	橋本 信也
V-137	3	10:40~ 12:20	V-2	224	岩城 一郎	混和材料(2)	超高強度コンクリートの強度発現性に関する一考察	正	杉山 知巳	エヌエムビー	菅俣 匠	宇田川 保	岡沢 智	
V-138	4	09:00~ 10:30	V-2	224	柳井 修司	フレッシュコンクリート	ECL工法における鋼繊維補強コンクリートの劣化に関する検討	正	浦野 真次	清水建設	後藤 茂	栗田 守朗		
V-139	4	09:00~ 10:30	V-2	224	柳井 修司	フレッシュコンクリート	ファイバーを混入した自己充填型高流動モルタルの流動特性について	学	藤野 明	明石工業高等専門学校	角田 忍	永淵 強		
V-140	4	09:00~ 10:30	V-2	224	柳井 修司	フレッシュコンクリート	各種微粉末の高流動モルタルのフレッシュ性状に及ぼす効果について	正	麓 隆行	大阪市立大学大学院	松本 保明	山田 優		
V-141	4	09:00~ 10:30	V-2	224	柳井 修司	フレッシュコンクリート	粉体系高流動モルタルの塑性粘度推定法	学	服部 克久	名城大学	浅井 崇	菊川 浩治	兵藤 勝義	
V-142	4	09:00~ 10:30	V-2	224	柳井 修司	フレッシュコンクリート	内部バイブレータの負荷から求められるフレッシュコンクリートの振動締固めエネルギー	正	岡本 寛昭	舞鶴工業高等専門学校				
V-143	4	09:00~ 10:30	V-2	224	柳井 修司	フレッシュコンクリート	練混ぜ方法が高性能AE減水剤の性能評価に及ぼす影響	正	榎本 由香利	九州工業大学大学院	出光 隆	山崎 竹博		
V-144	4	09:00~ 10:30	V-2	224	柳井 修司	フレッシュコンクリート	ペーストの保水性がコンクリートのブリーディング性状に及ぼす影響	正	田所 雄治	国土総合建設	上野 敦	国府 勝郎		
V-145	4	09:00~ 10:30	V-2	224	柳井 修司	フレッシュコンクリート	水和熱抑制型膨張材と低熱ポルトランドセメントとを併用したコンクリートの初期性状	正	山田 義博	五洋建設	藤原 敏弘	伊藤 文彦	木原 太	田中 英紀
V-146	4	09:00~ 10:30	V-2	224	柳井 修司	フレッシュコンクリート	高精度なエアメーターによるフレッシュコンクリートの単位水量測定方法	正	中村 博之	大林組	十河 茂幸			
V-147	4	10:40~ 12:10	V-2	224	福留 和人	高流動コンクリート	自己充填型高強度高耐久コンクリートの施工に伴う品質変動に関する一考察	正	駒田 憲司	青木建設	坂ノ上 宏	舟川 勲	牛島 栄	
V-148	4	10:40~ 12:10	V-2	224	福留 和人	高流動コンクリート	スラグ細骨材を用いた粉体系高流動コンクリートの気泡組織と凍結融解抵抗性	正	徳橋 一樹	太平洋セメント	阿波 稔	庄谷 征美		
V-149	4	10:40~ 12:10	V-2	224	福留 和人	高流動コンクリート	前養生を省略した蒸気養生下における高流動コンクリートの表面気泡の変化	正	一宮 一夫	大分工業高等専門学校	出光 隆	山崎 竹博	渡辺 明	

第56回年次学術講演会プログラム V 部門

講演番号	講演日	講演時間	会場	教室	座長	セッション名	講演題目	会員区分	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
V-150	4	10:40~12:10	V-2	224	福留 和人	高流動コンクリート	発泡剤および膨脹材を使用した高流動コンクリートの強度特性について	正	楨島 修	飛鳥建設	田中 斉	加藤 淳司	野口 和幸	
V-151	4	10:40~12:10	V-2	224	福留 和人	高流動コンクリート	人工軽量骨材を用いた高流動コンクリートの自己充填性と自己収縮	正	河野 克哉	太平洋セメント	栩木 隆	岡本 亨久	笠井 哲郎	青木 亘
V-152	4	10:40~12:10	V-2	224	福留 和人	高流動コンクリート	自己充填コンクリートの安定製造に関する研究	正	有馬 博人	高田機工	綾野 克紀	山田 靖則	阪田 憲次	
V-153	4	10:40~12:10	V-2	224	福留 和人	高流動コンクリート	細骨材粗粒率の変化を考慮した高流動コンクリートの配合設計法に関する研究	学	三船 慎治	九州工業大学	出光 隆	山崎 竹博		
V-154	4	10:40~12:10	V-2	224	福留 和人	高流動コンクリート	フライアッシュ高流動コンクリートの実証試験	正	大高 昌彦	東北電力	成田 健	保坂 稔		
V-155	4	10:40~12:10	V-2	224	福留 和人	高流動コンクリート	覆工コンクリートへの高流動コンクリートの適用	正	吉田 克弥	佐藤工業	佐藤 誠	福元 准士		
V-156	4	13:00~14:30	V-2	224	岡本 享久	軽量コンクリート	軽量コンクリートを用いたPC箱桁橋の施工	正	近藤 智之	JR東日本	谷口 俊一	在田 浩之	斎藤 公生	
V-157	4	13:00~14:30	V-2	224	岡本 享久	軽量コンクリート	高性能軽量コンクリートのポンプ圧送性に関する研究	正	依田 佐知子	東日本旅客鉄道	高木 芳光	坂本 淳		
V-158	4	13:00~14:30	V-2	224	岡本 享久	軽量コンクリート	高性能軽量コンクリートを用いた外ケーブルPCはり部材のせん断耐力に関する実験的	正	福田 一郎	鹿島	宇津木 一弘	池田 憲二	三田村 浩	
V-159	4	13:00~14:30	V-2	224	岡本 享久	軽量コンクリート	石炭灰を主原料とした高性能人工骨材を用いたPC梁の性状	正	村井 伸康	ピー・エス	渡辺 浩良	桜田 道博	鈴木 基行	
V-160	4	13:00~14:30	V-2	224	岡本 享久	軽量コンクリート	超軽量骨材コンクリートの引張軟化挙動とそれを用いたRCはりの非線形解析動	正	福澤 公夫	茨城大学	曹 世鉉	三井 雅一	木村 亨	
V-161	4	13:00~14:30	V-2	224	岡本 享久	軽量コンクリート	トンネル覆工背面空洞充填用軽量モルタルの基本物性	正	伊藤 正憲	東急建設	早川 健司	鈴木 祥三	瀬野 康弘	
V-162	4	13:00~14:30	V-2	224	岡本 享久	軽量コンクリート	高強度フライアッシュ人工骨材コンクリートの物理的性質に及ぼす乾燥の影響	正	金丸 阿沙美	建設技術研究所	宇治 公隆	國府 勝郎	上野 敦	
V-163	4	13:00~14:30	V-2	224	岡本 享久	軽量コンクリート	しらす及び人工軽量粗骨材を用いた高流動コンクリートの配合検討	学	吉國 美涼	鹿児島大学大学院	山口 明伸	馬庭 秀士	松本 進	
V-164	4	13:00~14:30	V-2	224	岡本 享久	軽量コンクリート	気泡混合モルタルへの石炭灰の有効利用について	正	矢立 仁志	九州エス・ピーシー	白岩 浩樹	竹内 則雄	草深 守人	
V-165	4	14:40~16:10	V-2	224	加賀谷 誠	骨材	高強度人工骨材コンクリートの圧縮疲労強度特性	正	山田 昌郎	国土交通省九州地方整備局	横田 弘	鈴木 基行	滝本 邦彦	
V-166	4	14:40~16:10	V-2	224	加賀谷 誠	骨材	高強度フライアッシュ人工骨材を用いたコンクリートのスケーリング特性について	学	佐藤 直也	八戸工業大学	庄谷 征美	阿波 稔		
V-167	4	14:40~16:10	V-2	224	加賀谷 誠	骨材	横拘束筋が人工超軽量骨材コンクリートRCはりの靱性に及ぼす影響	正	北村 周郎	西日本旅客鉄道	尼崎 省二			
V-168	4	14:40~16:10	V-2	224	加賀谷 誠	骨材	石炭灰質非焼成型人工骨材のコンクリートへの適用性 その1 開発した人工骨材の	正	洞口 和史	中部電力	安藤 兼治	木村 正彦	杉山 武	尾関 文仁
V-169	4	14:40~16:10	V-2	224	加賀谷 誠	骨材	石炭灰質非焼成型人工骨材のコンクリートへの適用性 その2 開発した人工骨材を用いたコンクリートの特性	正	安藤 兼治	中部電力	洞口 和史	木村 正彦	杉山 武	新海 由貴
V-170	4	14:40~16:10	V-2	224	加賀谷 誠	骨材	低品質粗骨材を用いたコンクリートの耐凍害性に関する実験的検討	正	町田 宗久	土木研究所	吉田 等	佐々木 隆		
V-171	4	14:40~16:10	V-2	224	加賀谷 誠	骨材	処理方法の異なる再生粗骨材の特性比較	正	高橋 智彦	日本原子力発電	大久保 嘉雄	斉藤 覚	河井 徹	長瀧 重義
V-172	4	14:40~16:10	V-2	224	加賀谷 誠	骨材	しらすの細骨材としての特性とその評価に関する基礎的検討	学	竹内 一真	鹿児島大学大学院	山口 明伸	奥地 栄祐	松本 進	
V-173	4	14:40~16:10	V-2	224	加賀谷 誠	骨材	軽量コンクリートの特性に及ぼす単位粗骨材絶対容積の影響	正	長谷川 聖史	石川島建材工業	伊達 重之	室賀 陽一郎		
V-174	2	09:00~10:30	V-3	225	堀口 敬	リサイクル(1)	石炭灰を混入したCSGコンクリートの強度特性	正	藤木 廣一	熊谷組	新谷 剛	林 順三		

第56回年次学術講演会プログラム V 部門

講演 番号	講演 日	講演 時間	会場	教室	座長	セッション名	講演 題目	会員 区分	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
V-175	2	09:00~ 10:30	V-3	225	堀口 敬	リサイクル(1)	フライアッシュを細骨材代替としたノーサンド 転圧コンクリートの配合設計方法に関する	正	扇 正典	山陰建設工業	松尾 栄治	浜田 純夫	岡田 亮太	齋藤 直
V-176	2	09:00~ 10:30	V-3	225	堀口 敬	リサイクル(1)	フライアッシュを利用したCLSMのフレッ シュ性状および強度特性について	正	白戸 伸明	北海道電力	松下 啓郎	松浦 正典	齋藤 敏樹	
V-177	2	09:00~ 10:30	V-3	225	堀口 敬	リサイクル(1)	PFBC灰を利用した骨材の開発 その1 (P FBC灰固化物の基本特性)	正	長澤 太郎	竹中土木	澄川 健	池田 陵志	斉藤 聡	廣渡 智晶
V-178	2	09:00~ 10:30	V-3	225	堀口 敬	リサイクル(1)	PFBC灰を利用した骨材の開発 その2 (骨材の製造・品質試験)	正	杉山 稔明	竹中土木	新谷 登	樋野 和俊	奥田 良三	中間 哲志
V-179	2	09:00~ 10:30	V-3	225	堀口 敬	リサイクル(1)	ALC粉を混入したコンクリートの諸特性に関 する実験的研究	学	八木 勝	九州工業大学	出光 隆	山崎 竹博		
V-180	2	09:00~ 10:30	V-3	225	堀口 敬	リサイクル(1)	オートクレーブ処理したポーラスコンクリート における再生骨材の有効利用	正	山戸 博晃	金沢大学	田中 義人	伏木 明	鳥居 和之	
V-181	2	09:00~ 10:30	V-3	225	堀口 敬	リサイクル(1)	碎石スラッジを混入したコンクリートに関す る基本特性	正	井下 一郎	電源開発	佐伯 竜彦	佐藤 道生		
V-182	2	09:00~ 10:30	V-3	225	堀口 敬	リサイクル(1)	スラッジのインターロッキングブロックへの有 効利用について	正	林志翔	太平洋セメント	安達 俊治	織田島 忠 昭	藤川 圭三	
V-183	2	10:40~ 12:10	V-3	225	小出 英夫	リサイクル(2)	石材研磨粉の混和材としての再利用に関す る基礎的研究	正	沼尾 達弥	茨城大学	福澤 公夫	小島 均		
V-184	2	10:40~ 12:10	V-3	225	小出 英夫	リサイクル(2)	碎石スラッジを使用したダム用コンクリート のワーカビリティと圧縮強度	正	土田 克美	土木研究所	河野 広隆	森濱 和正		
V-185	2	10:40~ 12:10	V-3	225	小出 英夫	リサイクル(2)	微粒珪砂の粒度分布の違いがコンクリート へ及ぼす影響	正	上原 匠	名古屋工業大学	平原 英樹	梅原 秀哲	Nasir Shahid	
V-186	2	10:40~ 12:10	V-3	225	小出 英夫	リサイクル(2)	磁器廃材を用いたコンクリートに関する一実 験結果	学	筒井 健多	佐賀大学	花野 峰志	山内 直利	伊藤 幸広	
V-187	2	10:40~ 12:10	V-3	225	小出 英夫	リサイクル(2)	窯業廃材を用いた水中不分離性気泡モルタル による亜炭廃坑の充填	正	角 広幸	フジタ	時任 正人	岡野 幹雄		
V-188	2	10:40~ 12:10	V-3	225	小出 英夫	リサイクル(2)	ガラスカレット入りアスファルト混合物の一 般舗装への適用に関する検討	正	吉井 昭博	北海道開発土木 研究所	高橋 守人	安倍 隆二		
V-189	2	10:40~ 12:10	V-3	225	小出 英夫	リサイクル(2)	廃ガラスビン粉末を用いたコンクリートの乾 燥収縮と耐凍害性に関する研究	学	小椋 紀彦	立命館大学大学 院	訓覇 観	高木 宣章	児島 孝之	
V-190	2	10:40~ 12:10	V-3	225	小出 英夫	リサイクル(2)	ゴムチップを混入したモルタルの配合及び 強度	学	星野 光宣	明星大学大学院	丸山 武彦			
V-191	2	10:40~ 12:10	V-3	225	小出 英夫	リサイクル(2)	廃タイヤから切削したゴムチップを混入した コンクリート板の弾性化	正	高山 俊一	九州共立大学	成富 勝	桑原 厚二		
V-192	2	13:00~ 14:30	V-3	225	添田 政司	リサイクル(3)	再生微粉分の再利用に関する基礎的研究	学	池田 康介	武蔵工業大学	小玉 克巳			
V-193	2	13:00~ 14:30	V-3	225	添田 政司	リサイクル(3)	モルタル性状に影響を及ぼす細骨材の物理 的性質について	学	長峰 慎	大阪市立大学大 学院	麓 隆行	山田 優		
V-194	2	13:00~ 14:30	V-3	225	添田 政司	リサイクル(3)	クリンカー粗粒を用いた再生骨材コンクリ ートの中酸化抑制方法に関する研究	学	藤田 智靖	東京理科大学	澤本 武博	辻 正哲	来海 豊	
V-195	2	13:00~ 14:30	V-3	225	添田 政司	リサイクル(3)	再生骨材の有効利用に関する基礎的研究	学	田上 英明	摂南大学大学院	矢村 潔	坂田 一隆	愛甲 秀行	
V-196	2	13:00~ 14:30	V-3	225	添田 政司	リサイクル(3)	再生粗骨材の品質が再生コンクリートの圧 縮強度に及ぼす影響	学	奥山 英俊	北海道大学大学 院	佐藤 靖彦	伊藤 正澄	進藤 邦雄	
V-197	2	13:00~ 14:30	V-3	225	添田 政司	リサイクル(3)	再生骨材コンクリートの強度および耐久性 に関する研究	学	橋本 学	九州大学大学院	松下 博通	鶴田 浩章	久保野 敦	
V-198	2	13:00~ 14:30	V-3	225	添田 政司	リサイクル(3)	コロイダルシリカによる低品質再生骨材の 品質改善機構	学	野村 剛	東京理科大学	澤本 武博	辻 正哲	梅田 慎也	
V-199	2	13:00~ 14:30	V-3	225	添田 政司	リサイクル(3)	繰返し再生骨材コンクリートの強度に及ぼ す骨材中へのコロイダルシリカ吸収処理の 影響	学	梅田 慎也	東京理科大学	辻 正哲	笹倉 伸晃	澤本 武博	

第56回年次学術講演会プログラム V 部門

講演番号	講演日	講演時間	会場	教室	座長	セッション名	講演題目	会員区分	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
V-200	2	13:00~14:30	V-3	225	添田 政司	リサイクル(3)	繰返し再生骨材を用いたコンクリートの静弾性係数に関する研究	学	花澤 耕平	東京理科大学	辻 正哲	笹倉 伸晃	澤本 武博	小倉 浩則
V-201	2	14:40~16:10	V-3	225	北辻 政文	リサイクル(4)	NA(ネオアッシュ)クリートの配合設計手法の提案 - 各種スラグを活用した石炭灰硬化体-	正	斎藤 直	中国電力	安野 孝生	浜田 純夫	松尾 英治	福留 和人
V-202	2	14:40~16:10	V-3	225	北辻 政文	リサイクル(4)	NA(ネオアッシュ)クリートに用いるスラグの品質について - 各種スラグを用いた石炭	正	福留 和人	間組	齊藤 直	浜田 純夫	松尾 英治	新谷 登
V-203	2	14:40~16:10	V-3	225	北辻 政文	リサイクル(4)	ごみ焼却灰溶融スラグを骨材として用いたコンクリートの基礎的性状	正	戸田 勝哉	石川島播磨重工業	河野 豊	塩永 亮介	池谷 眞也	
V-204	2	14:40~16:10	V-3	225	北辻 政文	リサイクル(4)	鉄鋼スラグを用いた固化体の開発(その1) - 海洋構造物としての基本特性 -	正	小菊 史男	川崎製鉄	松永 久宏	高木 正人	櫻谷 敏和	濱田 秀則
V-205	2	14:40~16:10	V-3	225	北辻 政文	リサイクル(4)	再生骨材と普通骨材を混合使用した再生コンクリートの耐凍害性について	正	今野 克幸	北海道工業大学	佐藤 靖彦	桂 修	熊谷 守晃	
V-206	2	14:40~16:10	V-3	225	北辻 政文	リサイクル(4)	再生粗骨材を用いたコンクリートの耐凍害性に関する検討	正	佐々木 慎一	北海道開発土木研究所	田口 史雄	嶋田 久俊	後藤 彰	
V-207	2	14:40~16:10	V-3	225	北辻 政文	リサイクル(4)	繰返し再生粗骨材を用いたRC部材の力学的挙動に関する研究	学	小倉 浩則	東京理科大学	辻 正哲	大高 範寛	澤本 武博	田中 秀明
V-208	2	14:40~16:10	V-3	225	北辻 政文	リサイクル(4)	再生骨材を用いた鉄筋コンクリート部材のせん断疲労特性	正	宮澤 伸吾	足利工業大学	黒井 登起	佐藤 良一		
V-209	2	14:40~16:10	V-3	225	北辻 政文	リサイクル(4)	再生コンクリートのひび割れ抵抗性	学	清水 尚志	東京都立大学大学院	中村 大介	國府 勝郎	宇治 公隆	上野 敦
V-210	3	09:00~10:30	V-3	225	嶋田 久俊	リサイクル(5)	普通形エコセメントのマスコンクリートへの適用に関する検討	正	穴戸 薫	東京都	鈴木 勲	田中 敏嗣	中村 俊彦	
V-211	3	09:00~10:30	V-3	225	嶋田 久俊	リサイクル(5)	普通形エコセメントを用いたコンクリートの暴露試験	正	中村 俊彦	土木研究所	明嵐 政司	河野 広隆	田中 敏嗣	石田 征男
V-212	3	09:00~10:30	V-3	225	嶋田 久俊	リサイクル(5)	普通形エコセメントを用いたコンクリートの海洋環境下への適用性に関する検討	正	田中 敏嗣	太平洋セメント	濱田 秀則	山路 徹	平尾 宙	山下 裕毅
V-213	3	09:00~10:30	V-3	225	嶋田 久俊	リサイクル(5)	普通形エコセメントを用いた園路舗装コンクリートの耐久性	正	石田 征男	太平洋セメント	横山 滋	穴戸 薫	鈴木 勲	明嵐 政司
V-214	3	09:00~10:30	V-3	225	嶋田 久俊	リサイクル(5)	普通形エコセメントを用いた道路製品の試験施工	正	吉本 稔	太平洋セメント	重原 俊朗	明嵐 政司	江里口 玲	中村 俊彦
V-215	3	09:00~10:30	V-3	225	嶋田 久俊	リサイクル(5)	普通形エコセメントを用いた大型道路用コンクリート製品の試験施工	正	早川 隆之	太平洋セメント	吉本 稔	穴戸 薫	鈴木 勲	中村 俊彦
V-216	3	09:00~10:30	V-3	225	嶋田 久俊	リサイクル(5)	速硬形エコセメントを用いて製造した消波ブロックの長期追跡調査	正	長塩 靖祐	太平洋セメント	牧野 伸哉	内藤 耕治	山下 裕毅	福永 俊美
V-217	3	09:00~10:30	V-3	225	嶋田 久俊	リサイクル(5)	速硬形エコセメントを用いたコンクリートの海洋環境下での鉄筋腐食および塩分浸透性状	正	山下 裕毅	太平洋セメント	濱田 秀則	山路 徹	横山 滋	
V-218	3	09:00~10:30	V-3	225	嶋田 久俊	リサイクル(5)	都市型廃棄物から製造したセメントを用いた鉄筋コンクリートの鉄筋腐食に関する基礎	学	松本 健一	広島大学大学院	河合 研至	横山 滋		
V-219	3	10:40~12:10	V-3	225	渡辺 博志	新素材・新材料	硫黄・スラグ固化体(SSC)はりの曲げせん断性状に関する研究	学	平井 啓	京都大学	小野 紘一	杉浦 邦征	秋山 正成	
V-220	3	10:40~12:10	V-3	225	渡辺 博志	新素材・新材料	水性蓄光塗料の諸特性および視認性に関する研究	学	今井 宏樹	名城大学	田中 伸幸	藤田 晃弘		
V-221	3	10:40~12:10	V-3	225	渡辺 博志	新素材・新材料	ポリウレタンエラストマーによる繊維シート保護被覆	正	竹ノ内 信一郎	武田薬品工業	中井 健司	三好 章仁	中島 燈	
V-222	3	10:40~12:10	V-3	225	渡辺 博志	新素材・新材料	プリプレグにより接着したコンクリートの力学的特性	学	中峰 淳夫	法政大学	満木 泰郎	花房 弘隆	藤元 安宏	
V-223	3	10:40~12:10	V-3	225	渡辺 博志	新素材・新材料	フェノール樹脂リサイクルから得られるエポキシ樹脂の排水性舗装トップコートへの利用	正	大道 賢	日進化成	北川 和男	山之口 浩	島村 哲朗	松田 嘉宗

第56回年次学術講演会プログラム V 部門

講演番号	講演日	講演時間	会場	教室	座長	セッション名	講演題目	会員区分	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
V-224	3	10:40~12:10	V-3	225	渡辺 博志	新素材・新材料	FRP用ガラス繊維の疲労特性に関する研究	学	用皆 大輔	鹿児島大学大学院	山口 明伸	松本 進		
V-225	3	10:40~12:10	V-3	225	渡辺 博志	新素材・新材料	早強性混和材を用いたコンクリートの強度発現特性	学	佐藤 誠	東北大学大学院	鈴木 基行	米田 正彦	川代 貴幸	秋山 充良
V-226	3	10:40~12:10	V-3	225	渡辺 博志	新素材・新材料	CFRPとMMA樹脂コンクリートを併用した損傷RC床版の上面増厚補強工法	正	堤下 隆司	修成建設専門学校	岡田 裕行	徳岡 文明	栗田 章光	
V-227	3	10:40~12:10	V-3	225	渡辺 博志	新素材・新材料	MMA樹脂コンクリートにより上面増厚補強されたRC床版の使用性に関する検討	正	岡田 裕行	フジエンジニアリング	堤下 隆司	徳岡 文明	栗田 章光	
V-228	4	09:00~10:30	V-3	225	鶴田 健	特殊コンクリート	ポーラスコンクリートのフレッシュ時の品質管理方法	正	田中 博一	清水建設	栗田 守朗			
V-229	4	09:00~10:30	V-3	225	鶴田 健	特殊コンクリート	ポーラスコンクリートのフレッシュ性状迅速判定法	正	片平 博	土木研究所	河野 広隆			
V-230	4	09:00~10:30	V-3	225	鶴田 健	特殊コンクリート	沿岸海域に適用した鉄系骨材を含むポーラスコンクリートの性質	正	吉田 宗久	奥村組土木興業	米本 龍史	玉井 元治		
V-231	4	09:00~10:30	V-3	225	鶴田 健	特殊コンクリート	粉末度が異なる高炉スラグ微粉末を混入したポーラスコンクリートの強度特性	正	横井 克則	高知工業高等専門学校	天羽 和夫	橋本 温	内藤 啓二	
V-232	4	09:00~10:30	V-3	225	鶴田 健	特殊コンクリート	ポーラスコンクリートを用いたRC複合版の作製方法に関する研究	正	古川 浩司	岐阜大学	国枝 稔	鎌田 敏郎	六郷 恵哲	遠藤 友紀雄
V-233	4	09:00~10:30	V-3	225	鶴田 健	特殊コンクリート	沈埋函合成構造に用いる充填コンクリートのフレッシュ性状の安定性に関する検討	正	藤村 貢	沿岸開発技術研究センター	勝海 務	岩瀧 清治	田浦 康雄	濱田 秀則
V-234	4	09:00~10:30	V-3	225	鶴田 健	特殊コンクリート	充填コンクリートの沈埋函への適用性に関するモデル実験	正	岩瀧 清治	国土交通省九州地方整備局	森 晶幸	田浦 康雄	勝海 務	
V-235	4	09:00~10:30	V-3	225	鶴田 健	特殊コンクリート	防貝材の海中曝露比較実験	正	富山 勝三	日本コンクリート工業	土田 伸治			
V-236	4	09:00~10:30	V-3	225	鶴田 健	特殊コンクリート	コンクリートへの木炭の利用に関する基礎的研究	学	成田 洋隆	八戸工業大学	澤山 克行	杉田 修一		
V-237	4	10:40~12:10	V-3	225	大野 俊夫	吹付けコンクリート(1)	単粒径吹付けコンクリートの3Dシミュレーション	学	Phan Quoc Huu D	東京大学大学院	魚本 健人			
V-238	4	10:40~12:10	V-3	225	大野 俊夫	吹付けコンクリート(1)	高強度吹付けコンクリートの拘束収縮応力	正	小川 洋二	太平洋セメント	杉山 彰徳	山本 盛男		
V-239	4	10:40~12:10	V-3	225	大野 俊夫	吹付けコンクリート(1)	吹付けコンクリートの速度分布測定	正	石関 嘉一	熊谷組	駒田 憲司	魚本 健人	西村 次男	小林 裕二
V-240	4	10:40~12:10	V-3	225	大野 俊夫	吹付けコンクリート(1)	鋼繊維補強吹付けコンクリートの最適配合選定方法について	正	清水 哲史	エヌエムビー	伊藤 正憲	田中 斉	魚本 健人	
V-241	4	10:40~12:10	V-3	225	大野 俊夫	吹付けコンクリート(1)	吹付けコンクリートの初期強度試験方法に関する基礎的実験	正	平間 昭信	飛鳥建設	岡田 喬	魚本 健人	大森 啓至	保岡 哲治
V-242	4	10:40~12:10	V-3	225	大野 俊夫	吹付けコンクリート(1)	高強度吹付けコンクリートの現場施工試験	正	杉山 彰徳	太平洋セメント	小川 洋二	山本 盛男	玉森 俊裕	
V-243	4	10:40~12:10	V-3	225	大野 俊夫	吹付けコンクリート(1)	高強度対応急結剤を用いた高品質吹付けコンクリートの現場施工試験	正	石田 積	電気化学工業	小山 昭	末永 充弘	門倉 智	宮本 雅文
V-244	4	10:40~12:10	V-3	225	大野 俊夫	吹付けコンクリート(1)	鋼繊維補強吹付けコンクリートの耐久性に関する実験的研究	正	田中 徹	戸田建設	松浦 誠司	坂本 淳	魚本 健人	
V-245	4	13:00~14:30	V-3	225	杉山 律	吹付けコンクリート(2)	石炭灰を用いた乾式吹付けコンクリートの配合選定	正	松田 敦夫	奥村組	齊藤 直	安野 孝生	池田 陵志	飯島 俊荘
V-246	4	13:00~14:30	V-3	225	杉山 律	吹付けコンクリート(2)	石炭灰を用いた乾式吹付けコンクリートの試験施工	正	安野 孝生	中国電力	齊藤 直	松田 敦夫	池田 陵志	飯島 俊荘
V-247	4	13:00~14:30	V-3	225	杉山 律	吹付けコンクリート(2)	石炭灰を用いた乾式吹付けコンクリートの現場施工	正	佐々木 剛	奥村組	楨原 豊博	山本 康治	入江 彰	松田 敦夫
V-248	4	13:00~14:30	V-3	225	杉山 律	吹付けコンクリート(2)	高品質吹付けコンクリートの粘性に関する考察	正	室賀 陽一郎	石川島建材工業	越智 修	末永 充弘	伊藤 祐二	門倉 智

第56回年次学術講演会プログラム V 部門

講演 番号	講演 日	講演 時間	会場	教室	座長	セッション名	講演 題目	会員 区分	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
V-249	4	13:00~ 14:30	V-3	225	杉山 律	吹付けコンクリート(2)	吹付工法により造成されるポーラスコンクリートの物性値について	正	門田 武	大和工業	廣田 義二	浜本 久歳	武田 善彦	
V-250	4	13:00~ 14:30	V-3	225	杉山 律	吹付けコンクリート(2)	水和の観点から評価した吹付けコンクリートの強度に関する急結割特性	正	細川 佳史	太平洋セメント	大野 俊夫	魚本 健人	安藤 慎一	荒木 昭俊
V-251	4	13:00~ 14:30	V-3	225	杉山 律	吹付けコンクリート(2)	岩盤の風化防止を目的とした吹付けコンクリートの付着性状	正	山崎 勲	北海道開発土木研究所	吉田 行	田口 史雄	嶋田 久俊	
V-252	4	13:00~ 14:30	V-3	225	杉山 律	吹付けコンクリート(2)	鋼繊維モルタル吹付による高架橋鉄筋コンクリート梁の補強実験	正	川満 逸雄	日建設計シビル	関 雅樹	鎌田 敏郎	丹間 泰郎	久保 淳一郎
V-253	4	14:40~ 16:10	V-3	225	辻 幸和	コンクリート製品	ゴミ溶融スラグを混入したコンクリート製品の特性	正	細川 吉晴	北里大学	太田 好重	松村 茂男	斉藤 俊一	
V-254	4	14:40~ 16:10	V-3	225	辻 幸和	コンクリート製品	異種の機械式継手を併用した鉄筋の引張性状	正	小曾根 茂雄	東京鉄鋼	丸山 久一	吉野 次彦	笹谷 輝勝	平野 勝識
V-255	4	14:40~ 16:10	V-3	225	辻 幸和	コンクリート製品	異種の機械式継手を併用したプレキャスト部材接合部の力学的特性	正	平野 勝識	フジタ	丸山 久一	笹谷 輝勝	松岡 智	小野 修司
V-256	4	14:40~ 16:10	V-3	225	辻 幸和	コンクリート製品	モルタル充填継手で接合したプレキャスト部材接合部の水密性	正	松岡 智	ランダス	丸山 久一	笹谷 輝勝	平野 勝識	小野 修司
V-257	4	14:40~ 16:10	V-3	225	辻 幸和	コンクリート製品	プレキャストカルバートの頂版PRC構造および側壁凸型継手構造の基礎研究	正	横尾 彰彦	ジオスター	出光 隆	渡辺 敬一	田中 秀樹	
V-258	4	14:40~ 16:10	V-3	225	辻 幸和	コンクリート製品	4分割大断面プレキャストボックスカルバートの載荷実験	正	高松 芳徳	ジオスター	出光 隆	渡辺 敬一	田中 秀樹	
V-259	4	14:40~ 16:10	V-3	225	辻 幸和	コンクリート製品	高橋脚の合理化施工法におけるプレキャスト外殻材の変形性能	正	梅津 健司	住友建設	大館 武彦	奥村 一彦	可部 正治	
V-260	4	14:40~ 16:10	V-3	225	辻 幸和	コンクリート製品	ループ継手を有するハーフプレキャスト合成スラブの疲労耐力に関する一実験	正	小西 哲司	川田建設	服部 ヒサミチ	佐藤 勉		
V-261	4	14:40~ 16:10	V-3	225	辻 幸和	コンクリート製品	スポット溶接により製作された溶接鉄筋網の疲労に関する研究	学	吉嶺 建史	名古屋大学	館石 和雄	大田 孝二	松井 隆佳	
V-262	2	09:00~ 10:30	V-4	231	下村 匠	物性(1)	モルタル中の空隙組織構造形成における養生条件の影響に関する一考察	学	伊藤 一聡	千葉工業大学大学院	木ノ村 幸士	岸 利治		
V-263	2	09:00~ 10:30	V-4	231	下村 匠	物性(1)	鉱物質混和材を混入したモルタルの毛細管空隙構造の特徴と力学的特性	学	渡辺 暁央	金沢大学大学院	五十嵐 心一	川村 満紀		
V-264	2	09:00~ 10:30	V-4	231	下村 匠	物性(1)	ひび割れを有するコンクリート体の透過性評価に関する研究	正	阿波 稔	八戸工業大学	庄谷 征美	杉田 修一		
V-265	2	09:00~ 10:30	V-4	231	下村 匠	物性(1)	引張応力を受けるコンクリートのひび割れと透気性について	学	高橋 一平	群馬大学	杉山 隆文	湊谷 昌樹	辻 幸和	
V-266	2	09:00~ 10:30	V-4	231	下村 匠	物性(1)	ひび割れからの透気量に及ぼすコンクリート強度の影響	正	氏家 勲	愛媛大学	馬場 徹			
V-267	2	09:00~ 10:30	V-4	231	下村 匠	物性(1)	内部欠陥を有するモルタルの透気性状に関する一考察	学	塚原 絵万	東京大学大学院	加藤 佳孝	魚本 健人		
V-268	2	09:00~ 10:30	V-4	231	下村 匠	物性(1)	高強度コンクリートの水分移動に関する実験的研究	学	竹内 崇剛	広島大学大学院	楊 楊	河合 研至	佐藤 良一	
V-269	2	09:00~ 10:30	V-4	231	下村 匠	物性(1)	引張を受けるモルタル表面に発生するマイクロクラック	学	後藤 正裕	東北学院大学大学院	大塚 浩司	守 聡志		
V-270	2	09:00~ 10:30	V-4	231	下村 匠	物性(1)	セメントペーストを用いた等温吸脱着曲線に与える各種要因の影響とその評価	学	伊代田 岳史	東京大学大学院	伊藤 一聡	魚本 健人		
V-271	2	10:40~ 12:10	V-4	231	渡辺 将之	物性(2)	初期材齢時における高強度コンクリートの圧縮クリープ	学	佐藤 克俊	室蘭工業大学大学院	鎌田 健太郎	菅田 紀之		
V-272	2	10:40~ 12:10	V-4	231	渡辺 将之	物性(2)	骨材岩種が若材齢コンクリートの熱膨張係数に与える影響について	正	小澤 満津雄	岐阜大学	島崎 磐	森本 博昭		
V-273	2	10:40~ 12:10	V-4	231	渡辺 将之	物性(2)	半径方向の乾燥を受ける円柱コンクリート供試体の乾燥収縮のシミュレーション	学	Putro Helly Sulistvawan	横浜国立大学大学院	椿 龍哉			

第56回年次学術講演会プログラム V 部門

講演 番号	講演 日	講演 時間	会場	教室	座長	セッション名	講演 題目	会員 区分	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
V-274	2	10:40~ 12:10	V-4	231	渡辺 将之	物性(2)	高性能AE減水剤と石灰石微粉末を使用した低熱ポルトランドセメントコンクリートの強鋼およびビニロン短繊維補強された超軽量コンクリートの強度特性	正	羽生 剛	大成・西松JV	大谷 圭一	河本 一夫	大野 謙	大友 健
V-275	2	10:40~ 12:10	V-4	231	渡辺 将之	物性(2)	圧縮荷重によるコンクリートの実用せん断強度決定法に関する研究	学	合田 寛基	九州大学大学院	日野 伸一	田村 一美	太田 俊昭	
V-276	2	10:40~ 12:10	V-4	231	渡辺 将之	物性(2)	点載荷試験におけるモルタル供試体の破壊特性に関する研究	学	高野 真希子	日本大学	木田 哲量	阿部 忠	加藤 清志	加藤 直樹
V-277	2	10:40~ 12:10	V-4	231	渡辺 将之	物性(2)	骨材の変状に伴うコンクリート物性の変化に関する調査結果	正	浅井 崇	名城大学	石川 靖晃	板橋 一雄	菊川 浩治	
V-278	2	10:40~ 12:10	V-4	231	渡辺 将之	物性(2)	コンクリートの材料物性に及ぼすひずみ速度効果評価式における水セメント比の影響	正	藤田 修一	関西電力	工藤 アキ	伊神 直彦	中野 歩	
V-279	2	10:40~ 12:10	V-4	231	渡辺 将之	物性(2)	海洋環境下に暴露したシリカフェームコンクリートの塩分浸透性状について	正	柳下 拓也	石川島播磨重工業	白井 孝治	伊藤 千浩		
V-280	2	13:00~ 14:30	V-4	231	久田 真	耐久性(1)	海岸構造物用フライアッシュコンクリートの塩分浸透性	正	中村 裕	前田先端技術研究所	小林 忠司	米田 正彦	伊藤 眞子	
V-281	2	13:00~ 14:30	V-4	231	久田 真	耐久性(1)	軽量コンクリートの止水性および塩分遮蔽性に及ぼす骨材の影響	学	井上 大輔	群馬大学	杉山 隆文	島袋 浩明	野尻 拓男	
V-282	2	13:00~ 14:30	V-4	231	久田 真	耐久性(1)	路面の塩化物のRC床版への浸透状況	正	伊達 重之	石川島建材工業	長谷川 聖史			
V-283	2	13:00~ 14:30	V-4	231	久田 真	耐久性(1)	曲げひび割れを有するかぶりコンクリート中の乾湿繰返し水分移動現象の解析	正	田中 良樹	土木研究所	河野 広隆	大和 恒哉	大山 英郎	
V-284	2	13:00~ 14:30	V-4	231	久田 真	耐久性(1)	約60年経過したダムコンクリートの溶出挙動評価	学	桜井 哲哉	長岡技術科学大学大学院	桑名 淳一	五角 亘	下村 匠	
V-285	2	13:00~ 14:30	V-4	231	久田 真	耐久性(1)	海洋環境下における低発熱性コンクリートの耐久性状	正	安田 和弘	鹿島建設	渡邊 賢三	大野 俊夫	横関 康祐	
V-286	2	13:00~ 14:30	V-4	231	久田 真	耐久性(1)	セメント系材料の耐硫酸侵食性を評価する一指標	学	疋田 奈緒也	立命館大学	鈴木 宏信	小林 茂広	高木 宣章	児島 孝之
V-287	2	13:00~ 14:30	V-4	231	久田 真	耐久性(1)	耐酸コンクリートに関する基礎実験	学	蔵重 勲	東京大学大学院	魚本 健人			
V-288	2	13:00~ 14:30	V-4	231	久田 真	耐久性(1)	打込み・締固め方法が中性化および鉄筋の銹蝕に及ぼす影響	正	小山 秀紀	熊谷組	石田 良平	野中英		
V-289	2	14:40~ 16:10	V-4	231	北後 征雄	耐久性(2)	セメントおよび養生条件の相違による細孔構造の変化	学	九十九 圭	東京理科大学	辻 正哲	来海 豊	中島 洋平	澤本 武博
V-290	2	14:40~ 16:10	V-4	231	北後 征雄	耐久性(2)	強さクラス32.5セメントのコンクリートによる評価	学	郭 度連	東京都立大学大学院	宇治 公隆	國府 勝郎	上野 敦	
V-291	2	14:40~ 16:10	V-4	231	北後 征雄	耐久性(2)	RCラーメン高架橋の中性化深さに関する調査	正	鳥居南 康一	太平洋セメント	小早川 真	山田 一夫		
V-292	2	14:40~ 16:10	V-4	231	北後 征雄	耐久性(2)	反応性骨材を含むコンクリートに対する再アルカリ化工法の適用	正	長谷川 雅志	鉄道総合技術研究所	曾我部 正	谷村 幸裕	井上 裕司	
V-293	2	14:40~ 16:10	V-4	231	北後 征雄	耐久性(2)	高架橋等におけるコンクリート剥落に関する調査結果	学	松本 健一	徳島大学大学院	上田 隆雄	芦田 公伸	宮川 豊章	
V-294	2	14:40~ 16:10	V-4	231	北後 征雄	耐久性(2)	架け替え工事で撤去した橋梁の調査結果	正	浜崎 直行	JR東日本	鈴木 博人	古谷 時春		
V-295	2	14:40~ 16:10	V-4	231	北後 征雄	耐久性(2)	経年64年の鉄道高架橋における耐久性試験	正	舟川 勲	青木建設	坂ノ上 宏	駒田 憲司	森野 亮吾	牛島 栄
V-296	2	14:40~ 16:10	V-4	231	北後 征雄	耐久性(2)	走行荷重を受けるRCはりの限界状態設計法	正	甲原 友範	九州旅客鉄道	野田 宏昭	田熊 幸二	兵藤 公顕	
V-297	2	14:40~ 16:10	V-4	231	北後 征雄	耐久性(2)	生コンクリートに用いられている骨材のアルカリ骨材反応に関する考察	学	水口 和彦	日本大学	木田 哲量	阿部 忠	澤野 利章	
V-298	3	09:00~ 10:30	V-4	231	北園 英明	アルカリ骨材反応		正	松田 芳範	JR東日本	上田 洋	石橋 忠良		

第56回年次学術講演会プログラム V 部門

講演 番号	講演 日	講演 時間	会場	教室	座長	セッション名	講演 題目	会員 区分	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
V-299	3	09:00~ 10:30	V-4	231	北園 英明	アルカリ骨材反応	オートクレーブ処理を施したモルタルのASR膨張に及ぼす反応性骨材粒径と粒度の影響	正	黒田 保	鳥取大学	井上 正一	吉野 公	西林 新蔵	
V-300	3	09:00~ 10:30	V-4	231	北園 英明	アルカリ骨材反応	フライアッシュによる廃棄ガラスモルタルのASR膨張抑制効果	学	杉政 幸寿	金沢大学大学院	川村 満紀	中村 静夫		
V-301	3	09:00~ 10:30	V-4	231	北園 英明	アルカリ骨材反応	ASRによるコンクリート構造物の鉄筋破断メカニズムの検証	学	中島 俊和	金沢大学大学院	池富 修	久保 善司	鳥居 和之	
V-302	3	09:00~ 10:30	V-4	231	北園 英明	アルカリ骨材反応	シラン含浸されたコンクリートの発水効果の耐久性について	正	久保 善司	金沢大学	玉井 譲	服部 篤史	宮川 豊章	
V-303	3	09:00~ 10:30	V-4	231	北園 英明	アルカリ骨材反応	リチウムを用いたASR抑制工法の実構造物への適用	正	狩野 裕之	鴻池組	金好 昭彦	宮川 豊章	内田 博之	
V-304	3	09:00~ 10:30	V-4	231	北園 英明	アルカリ骨材反応	アルカリ骨材反応を生じたPC桁の炭素繊維シートによる膨張抑制効果	正	宇治 公隆	東京都立大学大学院	北沢 宏和	國府 勝郎	山口 恒太	
V-305	3	09:00~ 10:30	V-4	231	北園 英明	アルカリ骨材反応	アルカリ骨材反応により劣化したPC桁の炭素繊維シートによる補強	学	北沢 宏和	東京都立大学大学院	宇治 公隆	丸山 武彦	早田 喜穂	
V-306	3	09:00~ 10:30	V-4	231	北園 英明	アルカリ骨材反応	反応性骨材を含む塩害劣化コンクリートへのデサリネーションの適用	正	上田 隆雄	徳島大学	松本 健一	芦田 公伸	宮川 豊章	
V-307	3	10:40~ 12:10	V-4	231	山下 英俊	凍結融解	極低温におけるコンクリートの温度保持を考慮した劣化機構	学	小原 拓也	東北大学大学院	三浦 尚	韓 相黙		
V-308	3	10:40~ 12:10	V-4	231	山下 英俊	凍結融解	海水中における凍結融解作用がコンクリートの劣化に及ぼす影響	正	竹田 宣典	大林組	十河 茂幸			
V-309	3	10:40~ 12:10	V-4	231	山下 英俊	凍結融解	海水中におけるモルタルの飽水度と凍害劣化の関係	学	王 欣	北見工業大学大学院	鮎田 耕一			
V-310	3	10:40~ 12:10	V-4	231	山下 英俊	凍結融解	再生細・粗骨材コンクリートの耐凍害性に関する実験的検討	正	松村 仁夫	足利工業大学	黒井 登起 雄			
V-311	3	10:40~ 12:10	V-4	231	山下 英俊	凍結融解	モルタル補修を施したコンクリートの凍結融解に対する耐久性	正	遠藤 裕丈	北海道開発土木研究所	田口 史雄	嶋田 久俊	吉住 彰	
V-312	3	10:40~ 12:10	V-4	231	山下 英俊	凍結融解	コールドジョイントの耐凍害性について	正	城戸 友仁	JR北海道	佐伯 昇	志村 和紀	今井 益隆	
V-313	3	10:40~ 12:10	V-4	231	山下 英俊	凍結融解	凍害と中性化および塩害の複合劣化に関する一考察	学	古江 一臣	福岡大学	添田 政司	大和 竹史		
V-314	3	10:40~ 12:10	V-4	231	山下 英俊	凍結融解	凍結防止剤のコンクリート劣化に与える影響に関する研究	正	小柳 俊敬	北海学園大学	久保 宏			
V-315	4	09:00~ 10:30	V-4	231	武若 耕司	腐食・防食	Influence of Migration Corrosion Inhibitor on Corrosion of Steel Bars Embedded in Concretes exposed to External and Internal Source of Chloride	学	Ampadu Kwasi Osafo	金沢大学	高田 卓	鳥居 和之		
V-316	4	09:00~ 10:30	V-4	231	武若 耕司	腐食・防食	RC柱部材内の鉄筋腐食分布に関する基礎的研究	正	小林 孝一	中部大学				
V-317	4	09:00~ 10:30	V-4	231	武若 耕司	腐食・防食	残留応力を有する高レベル放射性廃棄物処分容器の腐食安定性評価	学	蒲原 弘二郎	東京大学	井上 純哉			
V-318	4	09:00~ 10:30	V-4	231	武若 耕司	腐食・防食	長期暴露した塩分を含む鉄筋コンクリート梁の曲げ疲労性状	正	西脇 敬一	鉄建建設	大屋戸 理明	長谷川 雅志	永岡 高	佐藤 勉
V-319	4	09:00~ 10:30	V-4	231	武若 耕司	腐食・防食	電食により鉄筋を腐食させた鉄筋コンクリート梁の疲労性状	正	大屋戸 理明	鉄道総合技術研究所	長谷川 雅志	佐藤 勉		
V-320	4	09:00~ 10:30	V-4	231	武若 耕司	腐食・防食	太陽電池を用いた外部電源方式による電気防食	正	眞劔 年次	住友大阪セメント	山本 誠	川俣 孝治	西井 学	安倍 敦徳
V-321	4	09:00~ 10:30	V-4	231	武若 耕司	腐食・防食	炭素繊維シートを陽極材とした電気防食に関する実験的研究	正	中村 亮太	東洋建設	末岡 英二	佐野 清史	服部 篤史	宮川 豊章
V-322	4	09:00~ 10:30	V-4	231	武若 耕司	腐食・防食	陽極フレームを用いた線状陽極による電気防食システムの通電性状	正	山本 誠	住友大阪セメント	川俣 孝治	眞劔 年次		

第56回年次学術講演会プログラム V 部門

講演 番号	講演 日	講演 時間	会場	教室	座長	セッション名	講演 題目	会員 区分	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
V-323	4	09:00~ 10:30	V-4	231	武若 耕司	腐食・防食	長期間暴露した大型PC供試体の電気防食効果の確認	正	笠井 和弘	飛鳥建設	守屋 進	名倉 政雄	山本 悟	井川 一弘
V-324	4	10:40~ 12:10	V-4	231	守分 敦郎	維持管理	試料の採取方法が塩化物イオン量の測定精度に及ぼす影響	正	伊藤 始	前田建設工業	石上 鉄雄	横田 季彦	重松 英造	
V-325	4	10:40~ 12:10	V-4	231	守分 敦郎	維持管理	山陽新幹線総合診断の結果について	正	荒巻 智	西日本旅客鉄道	泉並 良二	藤原 申次	野村 倫一	
V-326	4	10:40~ 12:10	V-4	231	守分 敦郎	維持管理	鉄道高架橋補修後の鉄筋応力係数の追跡調査および予測	正	瀬野 康弘	東急建設	白石 誠	長倉 忍	伊藤 正憲	
V-327	4	10:40~ 12:10	V-4	231	守分 敦郎	維持管理	18年間の供用で損傷した積層型ゴム支承の物性調査	正	吉田 好孝	本州四国連絡橋公団	北村 岳伸	長友 浩信	谷倉 泉	湊 康裕
V-328	4	10:40~ 12:10	V-4	231	守分 敦郎	維持管理	長年供用されたRCラーメン高架橋の耐力試験	正	野田 宏昭	JR九州	甲原 友範	田熊 幸二	兵藤 公顕	
V-329	4	10:40~ 12:10	V-4	231	守分 敦郎	維持管理	六十里越トンネルの変状対策工について	正	木伏 正人	JR東日本	小林 英雄	赤井 司		
V-330	4	10:40~ 12:10	V-4	231	守分 敦郎	維持管理	コンクリート構造物の耐久性照査に基づくライフサイクルコストの算定	正	高橋 敏樹	大林組	竹田 宣典	十河 茂幸		
V-331	4	10:40~ 12:10	V-4	231	守分 敦郎	維持管理	延長の長いコンクリート構造物の維持管理計画についての一提案	正	伊藤 信生	トーニチコンサルタント	大坪 正行	町屋 千加	越後 伸志	
V-332	4	10:40~ 12:10	V-4	231	守分 敦郎	維持管理	交通施設コンクリート構造物等の信頼性確保と維持管理システム構築上の課題	正	桜井 宏	北見工業大学	岡田 金義	榎本 卓	木俣 昌宏	小林 洋平
V-333	4	13:00~ 14:30	V-4	231	宮澤 伸吾	クリープ・収縮	高強度コンクリートにおける自己収縮低減に関する検討	正	小林 隆芳	住友大阪セメント	川上 明大	小田部 裕一		
V-334	4	13:00~ 14:30	V-4	231	宮澤 伸吾	クリープ・収縮	異なる温度下でのモルタルの自己収縮について	正	出雲 健司	北海道大学大学院	竹部 公章	名和 豊春	大沼 博志	
V-335	4	13:00~ 14:30	V-4	231	宮澤 伸吾	クリープ・収縮	飽水状態の人工軽量骨材を用いた高強度コンクリートの自己収縮特性	学	神崎 暁史	金沢大学	五十嵐 心一	川村 満紀		
V-336	4	13:00~ 14:30	V-4	231	宮澤 伸吾	クリープ・収縮	現場計測に基づく熱膨張係数および自己収縮ひずみの分析	正	秋山 哲治	若築建設	中原 健司	壹岐 直之		
V-337	4	13:00~ 14:30	V-4	231	宮澤 伸吾	クリープ・収縮	膨張材を混和した高強度コンクリートの長さ変化に及ぼすセメント種類の影響	正	兵頭 彦次	太平洋セメント	谷村 充	大森 啓至		
V-338	4	13:00~ 14:30	V-4	231	宮澤 伸吾	クリープ・収縮	単位セメントペースト量と水セメント比に着目した若材齢コンクリートの引張クリープ特性	正	新美 利典	名古屋工業大学大学院	糸山 豊	梅原 秀哲		
V-339	4	13:00~ 14:30	V-4	231	宮澤 伸吾	クリープ・収縮	高強度コンクリートの若材齢時における収縮特性	学	鎌田 健太郎	室蘭工業大学大学院	佐藤 克俊	菅田 紀之		
V-340	4	13:00~ 14:30	V-4	231	宮澤 伸吾	クリープ・収縮	収縮低減剤を添加した高強度コンクリートの収縮ひずみ特性	正	谷村 充	太平洋セメント	兵頭 彦次	大森 啓至	石森 正樹	中西 博
V-341	4	13:00~ 14:30	V-4	231	宮澤 伸吾	クリープ・収縮	PC桁の有効プレストレス量による高耐久性コンクリートの収縮・クリープ性状の検証	正	鶴田 浩章	九州大学大学院	松下 博通	前田 悦孝	江崎 守	
V-342	4	14:40~ 16:10	V-4	231	溝淵 利明	温度応力	CFRD被覆コンクリートスラブの温度ひび割れ制御に関する研究	学	安田 悠佑	京都大学	小野 紘一	杉浦 邦征	大島 義信	
V-343	4	14:40~ 16:10	V-4	231	溝淵 利明	温度応力	壁状マスコンクリート構造物における温度ひび割れ制御対策の検討	正	鈴木 威	阪神高速道路公団	伊藤 学	長澤 光弥	江渡 正満	若林 孝佳
V-344	4	14:40~ 16:10	V-4	231	溝淵 利明	温度応力	高炉スラグを別添加した地中連続壁コンクリートの温度応力に対する検討	正	三村 光太郎	住友建設	君島 喜一郎	菅野 建城	左子 斉	下山 和彦
V-345	4	14:40~ 16:10	V-4	231	溝淵 利明	温度応力	新北九州空港連絡橋橋脚のマスコンクリート対策	正	井上 文夫	銭高組	村田 真斎	佐々木 大介	松下 博通	秋山 博
V-346	4	14:40~ 16:10	V-4	231	溝淵 利明	温度応力	ドームコンクリートの温度ひび割れ制御対策	正	利根 誠	戸田建設	沖田 佳隆	丸山 修	榎波 敏昭	秋葉 恒一
V-347	4	14:40~ 16:10	V-4	231	溝淵 利明	温度応力	寒中ダムコンクリート施工における養生効果の評価について	正	新美 孝之介	大日本土木	山城 稔	森本 博昭		

第56回年次学術講演会プログラム V 部門

講演番号	講演日	講演時間	会場	教室	座長	セッション名	講演題目	会員区分	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
V-348	4	14:40~16:10	V-4	231	溝淵 利明	温度応力	水和発熱モデルを用いた断熱温度上昇特性の推定結果に関する考察	正	山本 晴人	前田建設工業	伊藤 始	三島 徹也		
V-349	4	14:40~16:10	V-4	231	溝淵 利明	温度応力	内部に発熱体を有する鉄筋コンクリート中空円筒の温度応力評価	学	有海 洋平	北海道大学	大沼 博志	上野 学		
V-350	4	14:40~16:10	V-4	231	溝淵 利明	温度応力	中空断面を有するコンクリート構造物の温度解析手法について	正	川島 知佳夫	飛鳥建設	吉田 州利	中平 隆明	石塚 健一	
V-351	2	09:00~10:30	V-5	232	田中 浩一	耐震(1)	鉄筋コンクリートラーメン高架橋の地震時の挙動解析	学	太田 智久	名古屋工業大学大学院	梅原 秀哲			
V-352	2	09:00~10:30	V-5	232	田中 浩一	耐震(1)	実物RCラーメン高架橋の載荷実験	正	根岸 裕	東海旅客鉄道	長縄 卓夫	内藤 繁	時任 俊一	鍛冶 秀樹
V-353	2	09:00~10:30	V-5	232	田中 浩一	耐震(1)	高架橋接合部の杭軸方向鉄筋の定着長に関する実験的研究	正	柏原 茂	鉄道総合技術研究所	谷村 幸裕	佐藤 勉	吉田 幸司	近藤 眞生
V-354	2	09:00~10:30	V-5	232	田中 浩一	耐震(1)	ラーメン高架橋部材接合部の挙動に関する実験的研究	正	吉田 幸司	鉄道総合技術研究所	柏原 茂	谷村 幸裕	佐藤 勉	山田 尚義
V-355	2	09:00~10:30	V-5	232	田中 浩一	耐震(1)	ダンパーブレース付きRC橋脚構造の動的加振試験	正	小林 俊彦	鉄道総合技術研究所	松本 信之	岡野 素之	大内 一	勝俣 英雄
V-356	2	09:00~10:30	V-5	232	田中 浩一	耐震(1)	柱一側面から鉄筋を挿入したRC柱の変形性能に関する実験的研究	正	吉田 徹	JR東日本	小林 薫	石橋 忠良		
V-357	2	09:00~10:30	V-5	232	田中 浩一	耐震(1)	鉄筋コンクリート製ボックスカルバートの限界変形性能に関する研究 -その1- 静的載荷実験とその数値シミュレーション	正	石川 博之	東京電力	武田 智吉	金津 努	遠藤 達巳	
V-358	2	09:00~10:30	V-5	232	田中 浩一	耐震(1)	鉄筋コンクリート製ボックスカルバートの限界変形性能に関する研究 -その2- はりモデルによる非線形解析	正	松井 淳	電力中央研究所	石川 博之	遠藤 達巳	岡市 明大	
V-359	2	09:00~10:30	V-5	232	田中 浩一	耐震(1)	強制的に腐食させた鉄筋コンクリート製ボックスカルバートの載荷実験	正	松尾 豊史	電力中央研究所	松村 卓郎	遠藤 達巳	金津 努	橋 泰久
V-360	2	10:40~12:10	V-5	232	睦好 宏史	耐震(2)	プレキャスト構造でのPC鋼材の付着が耐震性能に及ぼす影響	学	田中 竜一	長岡技術科学大学大学院	丸山 久一	関塚 真		
V-361	2	10:40~12:10	V-5	232	睦好 宏史	耐震(2)	高強度材料を使用したRC柱部材の変形性状	正	黒岩 俊之	東急建設	宮城 敏明	佐藤 勉	岡本 大	吉田 幸司
V-362	2	10:40~12:10	V-5	232	睦好 宏史	耐震(2)	ハイブリッド実験による高耐震化芯材を用いたRC橋脚の性能評価	学	曾我部 直樹	京都大学大学院	家村 浩和	高橋 良和		
V-363	2	10:40~12:10	V-5	232	睦好 宏史	耐震(2)	高耐震化芯材の付着条件がRC橋脚の弾塑性挙動に及ぼす影響	学	永尾 直也	京都大学	家村 浩和	高橋 良和		
V-364	2	10:40~12:10	V-5	232	睦好 宏史	耐震(2)	フーチングの終局挙動に関するFEM解析	学	安藤 高士	九州工業大学大学院	幸左 賢二	足立 幸郎	水田 和之	
V-365	2	10:40~12:10	V-5	232	睦好 宏史	耐震(2)	杭基礎RC橋脚の耐震設計に関するパラメータスタディ	正	堤 英康	鉄道総合技術研究所	谷村 幸裕	佐藤 勉		
V-366	2	10:40~12:10	V-5	232	睦好 宏史	耐震(2)	画像処理により得られたひび割れ情報による損傷評価の一検討	正	武田 篤史	大林組	大内 一	山田 守		
V-367	2	10:40~12:10	V-5	232	睦好 宏史	耐震(2)	T型RC橋脚の地震時挙動に関する一考察	正	浦野 和彦	ハザマ	足立 有史	三原 正哉		
V-368	2	13:00~14:30	V-5	232	滝本 和志	耐震(3)	水平および上下動地震波形を用いたRC橋脚モデルの動的隆伏・破壊実験	学	河井 康孝	中部大学大学院	平澤 征夫			
V-369	2	13:00~14:30	V-5	232	滝本 和志	耐震(3)	RC橋脚の軸方向鉄筋弾塑性座屈モデルの提案	学	渡辺 耕平	武蔵工業大学大学院	吉川 弘道			
V-370	2	13:00~14:30	V-5	232	滝本 和志	耐震(3)	座屈を考慮したRC柱部材の非線形解析	正	吉川 弘道	武蔵工業大学	渡辺 耕平			
V-371	2	13:00~14:30	V-5	232	滝本 和志	耐震(3)	RC部材の繰返し載荷による曲げ耐力低下に関する実験的研究	正	滝口 将志	JR九州	渡辺 忠朋	谷村 幸裕		

第56回年次学術講演会プログラム V 部門

講演番号	講演日	講演時間	会場	教室	座長	セッション名	講演題目	会員区分	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
V-372	2	13:00~14:30	V-5	232	滝本 和志	耐震(3)	RC柱部材の正負交番荷重下の曲げ・せん断特性	学	岡田 真毅	大阪工業大学大学院	松田 国臣	井上 晋	三方 康弘	小林 和夫
V-373	2	13:00~14:30	V-5	232	滝本 和志	耐震(3)	帯鉄筋を分割した円柱供試体の水平交番載荷試験	正	佐々木 尚美	JR東日本	野澤 伸一	鎌田 則夫	高崎 秀明	
V-374	2	13:00~14:30	V-5	232	滝本 和志	耐震(3)	RC橋脚に対する正負交番載荷実験における曲率の計測とその精度	正	星隈 順一	土木研究所	運上 茂樹	長屋 和宏		
V-375	2	13:00~14:30	V-5	232	滝本 和志	耐震(3)	RC柱の耐震補強および復旧工法に関する確認実験	正	宮城 敏明	東急建設	服部 尚道	吉川 弘道	渡辺 耕平	
V-376	2	13:00~14:30	V-5	232	滝本 和志	耐震(3)	炭素繊維巻立て橋脚のじん性率評価式に関する研究	学	田口 絢子	九州工業大学大学院	幸左 賢二	足立 幸郎	澤田 吉孝	
V-377	2	14:40~16:10	V-5	232	井上 晋	耐震(4)	正規化フーリエスペクトルによる応答特性の考察	学	近藤 由樹	武蔵工業大学大学院	吉川 弘道			
V-378	2	14:40~16:10	V-5	232	井上 晋	耐震(4)	RCラーメン橋脚が耐力に及ぼす影響分析	学	手嶋 康博	九州工業大学大学院	幸左 賢二	田崎 賢治	乙黒 幸年	
V-379	2	14:40~16:10	V-5	232	井上 晋	耐震(4)	合成アーチ橋の耐震性に関する一考察(その1)	正	谷野 洋一	銭高組	大塚 久哲	山花 豊		
V-380	2	14:40~16:10	V-5	232	井上 晋	耐震(4)	合成アーチ橋の耐震性に関する一考察(その2)	正	山花 豊	銭高組	大塚 久哲	谷野 洋一		
V-381	2	14:40~16:10	V-5	232	井上 晋	耐震(4)	鉄筋挿入供試体を用いたコンクリートの終局ひずみに関する基礎研究	正	佐々木 和徳	JR東日本	小林 薫	吉田 徹	岩佐 高吉	
V-382	2	14:40~16:10	V-5	232	井上 晋	耐震(4)	連続繊維シートによるRC円柱の補強効果	正	宮内 克之	四国職業能力開発大学校	井上 正一	小林 朗	黒田 保	
V-383	2	14:40~16:10	V-5	232	井上 晋	耐震(4)	鉄筋コンクリート充填鋼管の耐震性に関する研究 その1(圧縮せん断試験について)	正	三浦 晋	コサカ技研	塩井 幸武	毛利 栄一郎		
V-384	2	14:40~16:10	V-5	232	井上 晋	耐震(4)	鉄筋コンクリート充填鋼管の耐震性に関する研究 その2(曲げ試験について)	学	毛利 栄一郎	八戸工業大学大学院	塩井 幸武	三浦 晋		
V-385	2	14:40~16:10	V-5	232	井上 晋	耐震(4)	Size Effect in Out-of-Plane of Column with Side Reinforcement Under Reversed Cyclic	学	Piyamahant Sonekram	高知工科大学大学院				
V-386	3	09:00~10:30	V-5	232	伊東 良浩	非破壊検査・診断(1)	超音波法によるコンクリート内部の空隙形状の探査精度	正	平田 隆祥	大林組技術研究所	魚本 健人			
V-387	3	09:00~10:30	V-5	232	伊東 良浩	非破壊検査・診断(1)	圧電セラミック素子を用いた鋼板とコンクリート間の空隙検知に関する実験	正	末岡 英二	東洋建設	坂井 孝	金子 稔	荒金 直樹	佐野 清史
V-388	3	09:00~10:30	V-5	232	伊東 良浩	非破壊検査・診断(1)	超音波によるコンクリート打継ぎ部の欠陥評価	学	桑原 常晃	岐阜大学	鎌田 敏郎	六郷 恵哲	国枝 稔	林 承燦
V-389	3	09:00~10:30	V-5	232	伊東 良浩	非破壊検査・診断(1)	供用中の鉄筋コンクリート桁における鋼繊維補強モルタル吹付け界面性状の超音波計測	学	若槻 晃右	岐阜大学	鎌田 敏郎	関 雅樹	六郷 恵哲	丹間 泰郎
V-390	3	09:00~10:30	V-5	232	伊東 良浩	非破壊検査・診断(1)	P波伝播経路曲線による斜めひび割れ深さの評価方法	正	辻 伸幸	太平セメント	内田 昌勝	大津 政康	岡本 享久	
V-391	3	09:00~10:30	V-5	232	伊東 良浩	非破壊検査・診断(1)	超音波の波形特性に着目したコンクリートのひび割れ深さ評価手法	学	内田 慎哉	岐阜大学	鎌田 敏郎	六郷 恵哲	国枝 稔	若槻 晃右
V-392	3	09:00~10:30	V-5	232	伊東 良浩	非破壊検査・診断(1)	金属系磁歪素子による低周波弾性波を用いたRC構造物診断装置の適用化開発	正	服部 晋一	三菱電機	鎌田 敏郎	竹村 泰弘	西田 久雄	島田 隆史
V-393	3	09:00~10:30	V-5	232	伊東 良浩	非破壊検査・診断(1)	金属系磁歪素子による低周波弾性波を用いたRC構造物診断装置の適用性評価	正	竹村 泰弘	オーデックス	鎌田 敏郎	服部 晋一	西田 久雄	島田 隆史
V-394	3	09:00~10:30	V-5	232	伊東 良浩	非破壊検査・診断(1)	ボス供試体圧縮試験と小径コア圧縮試験による硬化コンクリート品質推定の検討	正	石原 雅規	土木研究所	河野 広隆	森濱 和正	片平 博	
V-395	3	10:40~12:10	V-5	232	魚本 健人	非破壊検査・診断(2)	打音解析法の提案と変状発生箇所への適用事例(その1:打音解析結果)	正	長谷川 淳史	日本交通技術	羽矢 洋	羅 休		
V-396	3	10:40~12:10	V-5	232	魚本 健人	非破壊検査・診断(2)	打音解析法の提案と変状発生箇所への適用事例(その2:評価法と評価結果)	正	羽矢 洋	鉄道総合技術研究所	羅 休	長谷川 淳史		

第56回年次学術講演会プログラム V 部門

講演番号	講演日	講演時間	会場	教室	座長	セッション名	講演題目	会員区分	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
V-397	3	10:40~12:10	V-5	232	魚本 健人	非破壊検査・診断	コンクリートの欠陥評価における打音法のパラメータの感度に関する考察	学	浅野 雅則	岐阜大学	鎌田 敏郎	六郷 恵哲	国枝 稔	
V-398	3	10:40~12:10	V-5	232	魚本 健人	非破壊検査・診断	打音法によるコールドジョイント部の劣化損傷度評価に関する基礎研究	正	勝木 太	芝浦工業大学	伊東 良 伴 享			
V-399	3	10:40~12:10	V-5	232	魚本 健人	非破壊検査・診断	打撃音によるコンクリートの評価方法に関する研究	学	金森 正樹	名城大学	飯坂 武男	菊川 浩治	米澤 彰賢	
V-400	3	10:40~12:10	V-5	232	魚本 健人	非破壊検査・診断	マイクロフォンによる合成部材での未充填部の打音法検査	学	星野 聡志	早稲田大学大学院	清宮 理	梶岐 直之	越村 幸直	
V-401	3	10:40~12:10	V-5	232	魚本 健人	非破壊検査・診断	簡易な点検器を用いたコンクリート構造物の剥離探査性能について	正	高津 徹	JR東日本	金田 淳	鎌田 則夫	伴 享	
V-402	3	10:40~12:10	V-5	232	魚本 健人	非破壊検査・診断	簡易な点検器を用いた打撃音の定量的評価	正	伴 享	佐藤工業	歌川 紀之	金田 淳	高津 徹	鎌田 則夫
V-403	3	10:40~12:10	V-5	232	魚本 健人	非破壊検査・診断	トンネル覆工内部探査装置の開発	正	松井 精一	JR西日本	長田 文博	鈴木 秀門		
V-404	4	09:00~10:30	V-5	232	湯山 茂徳	非破壊検査・診断	打撃エネルギー減衰に基づいたコンクリート損傷の定量化方法	正	孫 建生	青木建設	野口 隆			
V-405	4	09:00~10:30	V-5	232	湯山 茂徳	非破壊検査・診断	衝撃弾性波法によるコンクリート品質の推定について	正	岩野 聡史	伊藤建設	極檀 邦夫	森濱 和正	境 友昭	
V-406	4	09:00~10:30	V-5	232	湯山 茂徳	非破壊検査・診断	衝撃弾性波によるPCグラウトの充填評価手法に関する実験および有限要素解析	学	国枝 泰祐	岐阜大学	鎌田 敏郎	若山 勉	中澤 里	六郷 恵哲
V-407	4	09:00~10:30	V-5	232	湯山 茂徳	非破壊検査・診断	衝撃弾性波法による実物大PC桁のグラウト充填評価	正	若山 勉	安部工業所	鎌田 敏郎	浅野 雅則	北園 英明	横山 博司
V-408	4	09:00~10:30	V-5	232	湯山 茂徳	非破壊検査・診断	AEパラメータによるひびわれの簡易識別方法 —しきい値が及ぼす影響—	正	内田 昌勝	太平洋セメント	辻 伸幸	大津 政康	岡本 享久	
V-409	4	09:00~10:30	V-5	232	湯山 茂徳	非破壊検査・診断	アコースティックエミッション法による供用下鋼橋の疲労亀裂探査に関する研究	正	遠藤 和男	本州四国連絡橋公団				
V-410	4	09:00~10:30	V-5	232	湯山 茂徳	非破壊検査・診断	鉄筋探査機の鉄道構造物への適用に関する研究	正	井上 裕司	ビーエムシー	曾我部 正	新田 耕司	長谷川 雅道	藤原 鉄朗
V-411	4	09:00~10:30	V-5	232	湯山 茂徳	非破壊検査・診断	レーダーアンテナから直接波として送受信される電磁波のコンクリート中における伝播経路に関する研究(その1) —ホーンアンテナを用いた探査に関する研究	正	金本 康宏	日本工営	松山 公年	太田 資郎		
V-412	4	09:00~10:30	V-5	232	湯山 茂徳	非破壊検査・診断	走行式トンネルコンクリート点検システムに関する研究(その1) —ホーンアンテナを用いた探査に関する研究	学	宮本 一成	芝浦工業大学大学院	勝木 太	魚本 健人		
V-413	4	10:40~12:10	V-5	232	河野 広隆	非破壊検査・診断	中性化による鉄筋腐食に対する自然電位法の適用性に関する実験的研究	学	高木 猛志	京都大学	中川 元宏	服部 篤史	宮川 豊章	
V-414	4	10:40~12:10	V-5	232	河野 広隆	非破壊検査・診断	鉄筋腐食の非破壊評価のための自然電位法の改良に関する研究	学	慶 濟運	熊本大学大学院	大津 政康			
V-415	4	10:40~12:10	V-5	232	河野 広隆	非破壊検査・診断	走行式トンネルコンクリート点検システムに関する研究(その2) —ハイビジョンひびわれ検知システムにおける撮影条件および照度に関する研究	正	大野 定俊	竹中技術研究所	米澤 敏男	岡田 正美	朝倉 敏弘	
V-416	4	10:40~12:10	V-5	232	河野 広隆	非破壊検査・診断	走行式トンネルコンクリート点検システムに関する研究(その3) —ハイビジョン画像からひび割れを抽出するための最適画像処理	正	岡田 正美	竹中技術研究所	米澤 敏男	大野 定俊	小出 博	朝倉 敏弘
V-417	4	10:40~12:10	V-5	232	河野 広隆	非破壊検査・診断	可視画像と赤外線画像によるコンクリート劣化調査	正	外川 勝	ニコン技術工房	小出 博	赤松 幸生	虫明 成生	
V-418	4	10:40~12:10	V-5	232	河野 広隆	非破壊検査・診断	赤外線カメラによる高架橋コンクリートの剥離診断手法	正	長田 文博	JR西日本	小林 睦志	泉並 良二	虫明 成生	
V-419	4	10:40~12:10	V-5	232	河野 広隆	非破壊検査・診断	赤外線サーモグラフィ法によるFRPシートの剥離評価	正	小林 香木	和歌山県	尼崎 省二			
V-420	4	10:40~12:10	V-5	232	河野 広隆	非破壊検査・診断	サーモグラフィ法と打音法を併用した炭素繊維シート補強コンクリートの積層間剥離評価	正	金光 寿一	中央工学校	柳内 睦人	三星 智典	黒古 剛司	

第56回年次学術講演会プログラム V 部門

講演番号	講演日	講演時間	会場	教室	座長	セッション名	講演題目	会員区分	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
V-421	4	10:40~ 12:10	V-5	232	河野 広隆	非破壊検査・診断 (4)	サーモグラフィ法によるコンクリート内部空隙の検出精度に関する研究	学	高羅 信彦	千葉工業大学大学院	足立 一郎	魚本 健人		
V-422	4	13:00~ 14:30	V-5	232	小林 茂広	非破壊検査・診断 (5)	近赤外スペクトルを利用したNaCl 分布計測に関する研究	正	佐藤 大輔	千葉工業大学大学院	魚本 健人			
V-423	4	13:00~ 14:30	V-5	232	小林 茂広	非破壊検査・診断 (5)	ハイパースペクトルを用いたコンクリート表面の劣化物質の判別に関する基礎的研究	学	奥山 康二	芝浦工業大学	勝木 太	魚本 健人		
V-424	4	13:00~ 14:30	V-5	232	小林 茂広	非破壊検査・診断 (5)	硬化コンクリートの含水率に関する屋外暴露試験結果	正	古賀 裕久	土木研究所	河野 広隆	田中 良樹		
V-425	4	13:00~ 14:30	V-5	232	小林 茂広	非破壊検査・診断 (5)	コンクリート抵抗による耐久性評価に関する実験的検討	正	星野 富夫	東京大学	魚本 健人			
V-426	4	13:00~ 14:30	V-5	232	小林 茂広	非破壊検査・診断 (5)	X線CT法による水セメント比の推定法について	正	天明 敏行	ハザマ	堤 知明	村上 祐治	尾原 祐三	
V-427	4	13:00~ 14:30	V-5	232	小林 茂広	非破壊検査・診断 (5)	散乱X線法によるコンクリート構造物の非破壊診断に関する研究	正	鳥取 誠一	鉄道総合技術研究所	吉田 幸司	岡本 大	佐藤 勉	手嶋 和範
V-428	4	13:00~ 14:30	V-5	232	小林 茂広	非破壊検査・診断 (5)	中性子線計による合成部材の未充填部の空洞検査	正	小寺 秀則	日東大都工業	清宮 理	幸前 徹		
V-429	4	13:00~ 14:30	V-5	232	小林 茂広	非破壊検査・診断 (5)	反発硬度法による高強度・高流動コンクリートの強度推定に関する実験	学	濱 尚史	福岡大学	添田 政司	大和 竹史		
V-430	4	13:00~ 14:30	V-5	232	小林 茂広	非破壊検査・診断 (5)	テストハンマーを用いた反発硬度試験結果に及ぼす測定方法の影響	正	永島 明夫	エスコ	中村 博之	松浦 将雄		
V-431	4	14:40~ 16:10	V-5	232	濱田 秀則	非破壊検査・診断 (6)	光ファイバセンサによるひび割れモニタリングに関する実験的研究	学	高橋 貴蔵	茨城大学大学院	呉 智深	須藤 佳一		
V-432	4	14:40~ 16:10	V-5	232	濱田 秀則	非破壊検査・診断 (6)	コンクリート構造物表面の劣化現象が劣化評価に及ぼす影響	正	市坪 誠	呉工業高等専門学校	迫井 裕樹	河合 研至	小松 孝二	今田 寛典
V-433	4	14:40~ 16:10	V-5	232	濱田 秀則	非破壊検査・診断 (6)	橋梁コンクリート床版上層部の劣化度の定量化に関する研究	学	山家 信幸	東北学院大学大学院	大塚 浩司	武田 三弘		
V-434	4	14:40~ 16:10	V-5	232	濱田 秀則	非破壊検査・診断 (6)	走行式トンネルコンクリート点検システムに関する研究(その4) -剥落危険度統合評価システムの開発-	正	朝倉 俊弘	京都大学大学院	村田 澄彦	遠藤 希典	平井 卓	和田 直也
V-435	4	14:40~ 16:10	V-5	232	濱田 秀則	非破壊検査・診断 (6)	わが国で最初のプレテンションT桁橋のコンクリートの耐久性調査	学	佐々木 浩文	金沢大学大学院	鳥居 和之	大浦 隆	森 拓也	
V-436	4	14:40~ 16:10	V-5	232	濱田 秀則	非破壊検査・診断 (6)	衝撃振動試験による高架橋健全度評価に関する解析的検証	正	宮村 正樹	福山コンサルタン	関 雅樹	丹間 泰郎	下村 勝	中野 聡
V-437	4	14:40~ 16:10	V-5	232	濱田 秀則	非破壊検査・診断 (6)	衝撃的荷重を受けた上床版損傷調査および復旧	正	田中 玲光	中央復建コンサル	金城 孝文	佐々木 孝	大橋 由武	佐藤 巧二
V-438	4	14:40~ 16:10	V-5	232	濱田 秀則	非破壊検査・診断 (6)	わが国で最初のプレテンションT桁橋の解体調査と載荷試験	学	杉谷 真司	金沢大学大学院	鳥居 和之	大浦 隆	森 拓也	
V-439	4	14:40~ 16:10	V-5	232	濱田 秀則	非破壊検査・診断 (6)	長期間供用されたPC構造物中のPC鋼より線残存緊張力推定法に関する研究	学	長谷川 貴志	東北学院大学大学院	大塚 浩司	佐々木 徹		
V-440	2	09:00~ 10:30	V-6	234	二羽 淳一郎	せん断・ねじり(1)	高強度フライアッシュ人工骨材を使用したコンクリート梁部材のせん断耐力について	正	滝本 邦彦	鹿島建設	鈴木 基行	横田 弘	荒添 正	原 幹夫
V-441	2	09:00~ 10:30	V-6	234	二羽 淳一郎	せん断・ねじり(1)	RC梁のせん断強度に及ぼす粗骨材の影響に関する実験的研究	正	松元 香保里	住友建設	藤田 学			
V-442	2	09:00~ 10:30	V-6	234	二羽 淳一郎	せん断・ねじり(1)	PRCはり部材の正負交番繰返し荷重下におけるせん断耐荷特性	学	錦織 靖	大阪工業大学	三方 康弘	井上 晋	小林 和夫	仁枝 保
V-443	2	09:00~ 10:30	V-6	234	二羽 淳一郎	せん断・ねじり(1)	せん断破壊を生じるRCはりのポストピーク挙動	正	内田 裕市	岐阜大学	森本 博昭	塚本 健雄		
V-444	2	09:00~ 10:30	V-6	234	二羽 淳一郎	せん断・ねじり(1)	繰返しねじりを受ける鉄筋コンクリート部材の耐力と変形	正	久家 秀龍	国土館大学	川口 直能			
V-445	2	09:00~ 10:30	V-6	234	二羽 淳一郎	せん断・ねじり(1)	RC梁のせん断挙動に及ぼすスパイラル補強筋の影響	正	高木 康宏	住友建設	藤田 学	大館 武彦		

第56回年次学術講演会プログラム V 部門

講演番号	講演日	講演時間	会場	教室	座長	セッション名	講演題目	会員区分	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
V-446	2	09:00~10:30	V-6	234	二羽 淳一郎	せん断・ねじり(1)	鋼繊維補強コンクリートRC梁のせん断性状に関する実験	学	山下 和輝	明星大学大学院	丸山 武彦			
V-447	2	09:00~10:30	V-6	234	二羽 淳一郎	せん断・ねじり(1)	せん断補強筋を用いない高強度RC梁のせん断耐力について	正	岡本 大	鉄道総合技術研究所	佐藤 勉	吉田 幸司	宮城 敏明	黒岩 俊之
V-448	2	09:00~10:30	V-6	234	二羽 淳一郎	せん断・ねじり(1)	せん断圧縮破壊を生ずる腹鉄筋のない超高強度RCはり	学	佐藤 成禎	東北大学大学院	鈴木 基行	秋山 充良	前田 直己	米田 正彦
V-449	2	10:40~12:10	V-6	234	志村 和紀	せん断・ねじり(2)	局部載荷重を受けるコンクリートの強度性状に関する検討	正	子田 康弘	日本大学	原 忠勝	大塚 浩司		
V-450	2	10:40~12:10	V-6	234	志村 和紀	せん断・ねじり(2)	軸力と曲げモーメントが作用するせん断面におけるせん断伝達耐力の検討	正	小原 孝之	前田建設工業	三島 徹也			
V-451	2	10:40~12:10	V-6	234	志村 和紀	せん断・ねじり(2)	RCディーブームの非対称せん断破壊に関する数値解析的検討	正	長谷川 俊昭	清水建設				
V-452	2	10:40~12:10	V-6	234	志村 和紀	せん断・ねじり(2)	RCディーブームの有限要素破壊解析に及ぼす要素形状の影響	正	吉武 謙二	清水建設	長谷川 俊昭			
V-453	2	10:40~12:10	V-6	234	志村 和紀	せん断・ねじり(2)	修正圧縮場理論を適用したRC単柱のせん断解析	学	岩本 隆生	武蔵工業大学大学院	吉川 弘道			
V-454	2	10:40~12:10	V-6	234	志村 和紀	せん断・ねじり(2)	上面側が主鉄筋となる場合のフーチングのせん断破壊に関する数値解析	正	川本 篤志	土木研究所	白戸 真大	福井 次郎		
V-455	2	10:40~12:10	V-6	234	志村 和紀	せん断・ねじり(2)	フーチングの押し抜きせん断耐力に関する実験的検討	学	里道 喜義	九州工業大学	幸左 賢二	白戸 真大	水谷 治弘	
V-456	2	10:40~12:10	V-6	234	志村 和紀	せん断・ねじり(2)	高強度コンクリートを適用した場所打ちRC杭のせん断耐力	正	谷村 幸裕	鉄道総合技術研究所	佐藤 勉	棚村 史郎	池亀 真樹	
V-457	2	13:00~14:30	V-6	234	古市 耕輔	付着・継手	Tヘッドバーを用いた重ね継ぎ手実験	正	塩屋 俊幸	清水建設	栗田 守朗	吉武 謙二	高岸 正章	尾上 篤生
V-458	2	13:00~14:30	V-6	234	古市 耕輔	付着・継手	PRCプレキャストブロック工法の継ぎ手曲げ性能の改善	学	松本 隆明	明星大学大学院	丸山 武彦	東山 博明		
V-459	2	13:00~14:30	V-6	234	古市 耕輔	付着・継手	高品質軽量骨材コンクリートの付着性状に関する研究	正	中田 裕人	大阪ガス	前田 拓郎	日比野 憲太	高木 宣章	児島 孝之
V-460	2	13:00~14:30	V-6	234	古市 耕輔	付着・継手	鉄筋の表面錆量がコンクリートの付着性状に及ぼす影響	正	愛知 五男	中部大学	吉田 好徳			
V-461	2	13:00~14:30	V-6	234	古市 耕輔	付着・継手	若材齢コンクリートと異形鉄筋間の付着応力-すべり関係	正	吉武 勇	山口大学	三村 陽一	山口 佳起	浜田 純夫	
V-462	2	13:00~14:30	V-6	234	古市 耕輔	付着・継手	鋼材の定着長に関する研究	学	栗原 勇樹	名城大学大学院	泉 満明			
V-463	2	13:00~14:30	V-6	234	古市 耕輔	付着・継手	鋼管矢板継手の遮水性能評価試験	正	斎藤 勲	鋼管杭協会	吉田 節	木下 雅敬	岡 由剛	野路 正浩
V-464	2	13:00~14:30	V-6	234	古市 耕輔	付着・継手	水膨潤性遮水材を塗布した鋼矢板の施工確認試験	正	山口 昭	鋼管杭協会	野路 正浩	沖 健		
V-465	2	14:40~16:10	V-6	234	三田村 浩	合成・複合構造	部材側面を2面鋼板補強した鋼コンクリート合成部材の破壊性状に関する研究	正	山崎 裕史	JR東日本	古山 章一	竹市 八重子		
V-466	2	14:40~16:10	V-6	234	三田村 浩	合成・複合構造	鋼板とコンクリートの境界面の滑りを考慮した合成部材のねじり載荷試験と有限要素法	学	白 濟鉉	早稲田大学大学院	清宮 理	廣瀬 健太郎		
V-467	2	14:40~16:10	V-6	234	三田村 浩	合成・複合構造	孔あき鋼板ジベルを用いた合成梁の曲げ特性	正	平 陽兵	鹿島建設	古市 耕輔	藤井 秀樹		
V-468	2	14:40~16:10	V-6	234	三田村 浩	合成・複合構造	頭付きスタッドを配置したH形鋼・コンクリート合成部材の軸方向圧縮試験について	正	大平 雅司	シー・イー・サービス	吉田 幸治	重田 繁光	高橋 義裕	
V-469	2	14:40~16:10	V-6	234	三田村 浩	合成・複合構造	孔あき鋼板ジベルを用いた合成梁におけるせん断補強及びジベル量の影響	正	藤井 秀樹	鹿島	古市 耕輔	平 陽兵		
V-470	2	14:40~16:10	V-6	234	三田村 浩	合成・複合構造	圧縮荷重下のモルタル充填鋼管柱の変形特性	学	横関 英雄	広島工業大学大学院	伊藤 秀敏	米倉 亜州	山口 哲矢	夫

第56回年次学術講演会プログラム V 部門

講演 番号	講演 日	講演 時間	会場	教室	座長	セッション名	講演 題目	会員 区分	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
V-471	2	14:40~ 16:10	V-6	234	三田村 浩	合成・複合構造	主鉄筋と鋼管の比が鋼管・コンクリート合成 構造橋脚の耐荷挙動に与える影響	正	篠崎 裕生	三井建設	田村 多佳 志	岡本 隆	水谷 慎吾	
V-472	2	14:40~ 16:10	V-6	234	三田村 浩	合成・複合構造	ハニカムプレキャスト柱合成構造橋脚の静 的載荷試験	正	大口 健	大林組	野村 敏雄	加藤 敏明		
V-473	2	14:40~ 16:10	V-6	234	三田村 浩	合成・複合構造	波形鋼板ウェブPC橋の接合部に関する解 析的検討	学	藤林 健二	九州工業大学大 学院	幸左 賢二	小林 寛	張 建東	
V-474	3	09:00~ 10:30	V-6	234	中村 光	構造設計・数値解 析	超軽量コンクリートを用いた複合構造橋梁 の提案	学	喜多 俊介	東京工業大学大 学院	二羽 淳一 郎	田村 聖		
V-475	3	09:00~ 10:30	V-6	234	中村 光	構造設計・数値解 析	新方式ガイドウェイの共振に対する概略検 討	正	宮本 雅章	東海旅客鉄道	山崎 幹男	梶川 徹	上野 眞	浦部 正男
V-476	3	09:00~ 10:30	V-6	234	中村 光	構造設計・数値解 析	鉄筋コンクリート長柱の座屈挙動に関する 実験的研究	正	田附 伸一	JR東日本	小林 薫			
V-477	3	09:00~ 10:30	V-6	234	中村 光	構造設計・数値解 析	擬似インテグラルアバット構造による橋台変 状対策	正	金島 也恵子	コンサルタンツ大 地	和田 信良	岡 俊蔵	坂手 道明	
V-478	3	09:00~ 10:30	V-6	234	中村 光	構造設計・数値解 析	PIC版を引張縁に設置したRC梁の弾塑性挙 動に関する研究	学	平嶋 健太郎	長崎大学大学院	松田 浩	崎山 毅	鶴田 健	出光 隆
V-479	3	09:00~ 10:30	V-6	234	中村 光	構造設計・数値解 析	RC非線形解析による側壁-底版剛結合型 LNG地下式貯槽隅角部の挙動確認	正	遠藤 秀彰	大林組	中野 正文	青木 浩之	山本 平	
V-480	3	09:00~ 10:30	V-6	234	中村 光	構造設計・数値解 析	付着領域におけるコンクリート引張構成則 のモデル化に関する研究	学	田中 泰司	東京大学大学院	安 雪暉			
V-481	3	09:00~ 10:30	V-6	234	中村 光	構造設計・数値解 析	ラチスモデルによる 鉄筋コンクリート構造の イメージベース解析	正	浅井 光輝	東北大学	寺田 賢二 郎	池田 清宏		
V-482	3	10:40~ 12:10	V-6	234	十河 茂幸	施工(1)	打重ねコンクリートの一体性に関する一考 察	学	橋本 紳一郎	徳島大学	岡村 雄樹	舌間 孝一 郎		
V-483	3	10:40~ 12:10	V-6	234	十河 茂幸	施工(1)	コンクリートの打込み・締固め方法が打足し 継ぎ目強度に及ぼす影響	学	山田 保	東京理科大学	辻 正哲	来海 豊	澤本 武博	
V-484	3	10:40~ 12:10	V-6	234	十河 茂幸	施工(1)	打重ね面の微小硬度および細孔径分布に 関する検討	正	陶 佳宏	九州大学大学院	松下 博通	相原 康平	藤本 良雄	
V-485	3	10:40~ 12:10	V-6	234	十河 茂幸	施工(1)	超微粒子樹脂エマルションを用いた水平打 ち継面処理の実験的実証(その1)打ち継 ぎ面の樹脂改質効果と付着メカニズム	正	伊藤 篤司	ライオン	森田 浩	門中 章二	前中 敏伸	
V-486	3	10:40~ 12:10	V-6	234	十河 茂幸	施工(1)	超微粒子樹脂エマルションを用いた水平打 ち継面処理の実験的実証(その2)実験室 における長期試験結果	正	門中 章二	竹中土木	前中 敏伸	伊藤 篤司	森田 浩	
V-487	3	10:40~ 12:10	V-6	234	十河 茂幸	施工(1)	コンクリートのコールドジョイントの吸水性に 関する一考察	正	日比野 誠	長岡技術科学大 学	野上 良浩	丸山 久一		
V-488	3	10:40~ 12:10	V-6	234	十河 茂幸	施工(1)	コンクリートの中性化及び塩分浸透に与え るコールドジョイントの影響	学	相原 康平	九州大学大学院	松下 博通	陶 佳宏	古賀 源象	脇坂 英男
V-489	3	10:40~ 12:10	V-6	234	十河 茂幸	施工(1)	鉄筋の腐食程度と力学的特性の関係につ いて	正	石黒 昭彦	ハザマ	村上 裕治	東川 直樹	藤井 誠	
V-490	3	10:40~ 12:10	V-6	234	十河 茂幸	施工(1)	施工中の鉄筋の腐食と飛来塩分量の関係 について	正	藤井 誠	中部電力	東川 直樹	村上 祐治	石黒 昭彦	
V-491	4	09:00~ 10:30	V-6	234	坂田 昇	施工(2)	密に配筋されたSRC梁への中流動コンク リートの適用について	正	羽淵 貴士	東亜建設工業	川崎 昌三 剛	河原井 勝 剛	北澤 真	
V-492	4	09:00~ 10:30	V-6	234	坂田 昇	施工(2)	ジャケット式栈橋のCFT鋼管柱への高流動 コンクリートの圧入施工	正	北澤 真	東亜建設工業	坂田 智己	齋藤 章次	羽淵 貴士	村松 道雄
V-493	4	09:00~ 10:30	V-6	234	坂田 昇	施工(2)	軽量高流動コンクリートを用いた鋼コンク リートサンドイッチ床版の施工技術の開発	正	三田村 浩	国土交通省北海 道開発局	池田 憲二	柳井 修司	坂田 昇	
V-494	4	09:00~ 10:30	V-6	234	坂田 昇	施工(2)	高流動コンクリートのコールドジョイント防止 策に関する数値解析的検討	学	許 賢太郎	東京大学大学院	魚本 健人			

第56回年次学術講演会プログラム V 部門

講演番号	講演日	講演時間	会場	教室	座長	セッション名	講演題目	会員区分	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
V-495	4	09:00~10:30	V-6	234	坂田 昇	施工(2)	コンクリートの充填性におよぼす配筋の影響	学	尾上 幸造	九州大学大学院	松下 博通	亀澤 靖	陶 佳宏	
V-496	4	09:00~10:30	V-6	234	坂田 昇	施工(2)	トンネル背面空洞へのグラウト充填方法の実験的検討	正	小森 大育	東京大学大学院	魚本 健人			
V-497	4	09:00~10:30	V-6	234	坂田 昇	施工(2)	回転スパイラルによる鉄筋周辺のグラウト工法について	学	三井 雅弘	北海道工業大学	犬塚 雅生	佐々木 勝男		
V-498	4	09:00~10:30	V-6	234	坂田 昇	施工(2)	海上に浮遊させた配管を使用した沖合い100mまでのコンクリート圧送	正	杉橋 直行	清水建設	久保田 浩	半田 茂人	中原 正義	白枝 哲次
V-499	4	09:00~10:30	V-6	234	坂田 昇	施工(2)	鉄鋼スラグを用いた固化体の開発(その2)ー施工性評価ならびに実施工例ー	正	谷敷 多穂	川崎製鉄	高木 正人	西垣 誠	奥田 治志	松永 久宏
V-500	4	10:40~12:10	V-6	234	名倉 健二	施工(3)	発熱体を用いた寒中コンクリートの養生実験	正	山田 桂介	若築建設	壹岐 直之			
V-501	4	10:40~12:10	V-6	234	名倉 健二	施工(3)	コンクリートの乾燥防止用養生テープの開発	正	近藤 紀人	住友スリーエム	中嶋 智史	近松 竜一		
V-502	4	10:40~12:10	V-6	234	名倉 健二	施工(3)	コンクリートの湿潤養生を目的とした新しい養生材料の開発について(その1:ゴムラテックスを用いた吹付け養生タイプ)	正	笹山 広治	シーアイ化成	野々目 洋	沖崎 昌平		
V-503	4	10:40~12:10	V-6	234	名倉 健二	施工(3)	コンクリートの湿潤養生を目的とした新しい養生材料の開発について(その2:水膨潤型ウレタンを用いた敷設タイプ)	正	藤井 真之	早川ゴム	野々目 洋	藤井 弘三		
V-504	4	10:40~12:10	V-6	234	名倉 健二	施工(3)	スリップフォームコンクリートの養生温度と若材齢強度について	正	工藤 雄一	北電興業	白戸 伸明	寺田 卓雄	渡部 貢	
V-505	4	10:40~12:10	V-6	234	名倉 健二	施工(3)	スリップフォームコンクリートの若材齢の強度試験方法について	正	寺田 卓雄	熊谷組	白戸 伸明	渡部 貢	齋藤 敏樹	
V-506	4	10:40~12:10	V-6	234	名倉 健二	施工(3)	空気連行性を有するRCD用コンクリートに関する実験的検討	正	西村 健太郎	青木建設	武井 俊哉	信岡 靖久		
V-507	4	10:40~12:10	V-6	234	名倉 健二	施工(3)	BEMによる超硬練りコンクリートの振動締め機構の解析的検討	学	横山 禎之	熊本大学大学院	國居 史武	大津 政康		
V-508	4	10:40~12:10	V-6	234	名倉 健二	施工(3)	四要素粘弾性モデルを用いた超硬練りコンクリートの振動解析	学	千葉 佳和	東北学院大学大学院	安藤 智紀	遠藤 孝夫		
V-509	4	13:00~14:30	V-6	234	丸山 久一	施工(4)	水浸状態で細骨材量を正確に計量するための制御方法について	正	十河 茂幸	大林組	近松 竜一			
V-510	4	13:00~14:30	V-6	234	丸山 久一	施工(4)	水浸状態で細骨材量を計量する場合の計量精度に関する検討	正	近松 竜一	大林組	十河 茂幸			
V-511	4	13:00~14:30	V-6	234	丸山 久一	施工(4)	型枠材がコンクリートの表面仕上がりおよび耐久性に及ぼす影響	正	舌間 孝一郎	前橋工科大学	岡村 雄樹			
V-512	4	13:00~14:30	V-6	234	丸山 久一	施工(4)	SRC床版による鉄道トラス橋の設計・施工	正	西村 康之	JR西日本	紀伊 昌幸	金子 雅	矢島 秀治	下野 一行
V-513	4	13:00~14:30	V-6	234	丸山 久一	施工(4)	新しい保温養生マットを用いたCSGの冬期施工について	正	野々目 洋	戸田建設	大藪 勝美	永田 裕規	江頭 正基	川口 昌尚
V-514	4	13:00~14:30	V-6	234	丸山 久一	施工(4)	日本海越波による羽越線の護岸崩壊と応急工事	正	赤井 司	JR東日本	小林 英雄	木伏 正人	吉倉 知裕	目黒 久
V-515	4	13:00~14:30	V-6	234	丸山 久一	施工(4)	地下連続壁における配筋条件とコンクリートの品質に関する考察	正	栗田 守朗	清水建設	木村 克彦			
V-516	4	13:00~14:30	V-6	234	丸山 久一	施工(4)	高密度配筋の地中連続壁における地山とコンクリートの摩擦力	正	佐藤 充史	清水・大成・間組JV	鹿島 雄樹	田中 慎一	木村 克彦	
V-517	4	13:00~14:30	V-6	234	丸山 久一	施工(4)	地中連続壁の側圧に及ぼす壁厚の影響	正	根本 浩史	清水建設	西田 伸弘	高橋 行茂	梅尾 信之	木村 克彦
V-518	4	14:40~16:10	V-6	234	松岡 康訓	施工(5)	剥落防止を目的とした繊維補強コンクリートの実橋への適用性検討	正	南 浩郎	鹿島建設	福永 靖雄	平石 剛紀	坂田 昇	

第56回年次学術講演会プログラム V 部門

講演番号	講演日	講演時間	会場	教室	座長	セッション名	講演題目	会員区分	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
V-519	4	14:40~16:10	V-6	234	松岡 康訓	施工(5)	実物大橋脚モデルによるRC巻立て補強の施工性確認試験	正	三宅 修司	東海旅客鉄道	稲熊 弘	伊藤 史一	岩田 秀治	
V-520	4	14:40~16:10	V-6	234	松岡 康訓	施工(5)	水中におけるプレキャストパネルを用いたRC橋脚の補強について	正	岩井 利裕	ピー・エス	藤岡 靖	内田 和則		
V-521	4	14:40~16:10	V-6	234	松岡 康訓	施工(5)	供用中のファームボンドにおける空気膜工法を用いたドーム屋根の施工	正	谷森 裕二	フジタ	小畑 耕一	本多 壽	関原 弦	
V-522	4	14:40~16:10	V-6	234	松岡 康訓	施工(5)	石炭灰改良土を用いた盛土の施工	正	太田 直之	飛鳥建設	中下 明文	平田 嘉之		
V-523	4	14:40~16:10	V-6	234	松岡 康訓	施工(5)	解体コンクリート塊を全量使用した再生コンクリートブロックの製造	正	齋藤 隆弘	奥村組	松田 敦夫	廣中 哲也	大河 澄男	川原 敏正
V-524	4	14:40~16:10	V-6	234	松岡 康訓	施工(5)	解体コンクリート塊を全量使用した現場再生コンクリートの階段ブロックへの適用	正	廣中 哲也	奥村組	川村 俊一	登坂 新次	塩谷 浩	松田 敦夫
V-525	4	14:40~16:10	V-6	234	松岡 康訓	施工(5)	側壁・底版剛結合同型LNG地下式貯槽に用いるPCシステムの低温性能確認試験	正	青木 浩之	東京ガス	仙名 宏	深田 敦宏	松原 喜之	
V-526	4	14:40~16:10	V-6	234	松岡 康訓	施工(5)	LNG地下式貯槽用高強度鉄筋SD390-D51の低温引張試験	正	竹村 哲	大林組	仙名 宏	畔柳 智純		
V-527	2	09:00~10:30	V-7	235	服部 篤史	連続繊維補強コンクリート(1)	炭素繊維シートにより曲げ補強したRCはりの耐力及び変形に関する実験的研究	学	丸山 興治	北海学園大学	高橋 義裕			
V-528	2	09:00~10:30	V-7	235	服部 篤史	連続繊維補強コンクリート(1)	FRP シートの接着長を変化させた曲げ補強RC 梁の静載荷実験	学	栗橋 祐介	室蘭工業大学	岸 徳光	三上 浩	松岡 健一	
V-529	2	09:00~10:30	V-7	235	服部 篤史	連続繊維補強コンクリート(1)	FRPシートで補強した鋼繊維コンクリート曲げ部材のひび割れ性状に関する研究	正	殷 峻	茨城大学	呉 智深	田口 智		
V-530	2	09:00~10:30	V-7	235	服部 篤史	連続繊維補強コンクリート(1)	FRP シートで補強した RC 版の押し抜きせん断性状	正	三上 浩	三井建設	岸 徳光	池田 憲二	松岡 健一	
V-531	2	09:00~10:30	V-7	235	服部 篤史	連続繊維補強コンクリート(1)	CFRP補強RCスラブの押抜きせん断耐力について	正	高橋 義裕	北海学園大学	佐藤 靖彦			
V-532	2	09:00~10:30	V-7	235	服部 篤史	連続繊維補強コンクリート(1)	段落し部を有するRC柱に接着したAFRPシートの剥離性状	学	澤田 純之	室蘭工業大学	三上 浩	岸 徳光	栗橋 祐介	
V-533	2	09:00~10:30	V-7	235	服部 篤史	連続繊維補強コンクリート(1)	AFRPシート曲げ補強RC梁の剥離挙動に関する数値解析的研究	学	張 広鋒	室蘭工業大学	岸 徳光	三上 浩	松岡 健一	
V-534	2	09:00~10:30	V-7	235	服部 篤史	連続繊維補強コンクリート(1)	AFRPシートで曲げ補強した T 型 RC 梁のシートの剥離性状	学	一瀬 将吾	室蘭工業大学	三上 浩	岸 徳光	栗橋 祐介	
V-535	2	09:00~10:30	V-7	235	服部 篤史	連続繊維補強コンクリート(1)	付着特性を考慮した炭素繊維シートの引張強度に関する実験的研究	学	松田 博之	法政大学大学院	満木 泰郎	神山 真樹	畠中 信次	
V-536	2	10:40~12:10	V-7	235	佐藤 靖彦	連続繊維補強コンクリート(2)	繊維シート接着工によるトンネル覆工コンクリートの剥落対策における覆工曲率の影響	正	六車 崇司	鉄道総合技術研究所	小島 芳之	吉川 和行		
V-537	2	10:40~12:10	V-7	235	佐藤 靖彦	連続繊維補強コンクリート(2)	炭素繊維シートのハイブリッド化による曲げ構造部材の補強効果による検討	学	坂本 宏司	茨城大学大学院	呉 智深	吉澤 弘之	黒川 徹二	
V-538	2	10:40~12:10	V-7	235	佐藤 靖彦	連続繊維補強コンクリート(2)	緩衝材を用いた炭素繊維シートの付着性状	正	前田 敏也	清水建設	小牧 秀之	坪内 賢太郎	村上 かおり	
V-539	2	10:40~12:10	V-7	235	佐藤 靖彦	連続繊維補強コンクリート(2)	緩衝材を用いた炭素繊維シート接着工法のはく離抑制効果	正	小牧 秀之	日石三菱	坪内 賢太郎	前田 敏也	村上 かおり	
V-540	2	10:40~12:10	V-7	235	佐藤 靖彦	連続繊維補強コンクリート(2)	含浸接着剤の物性が炭素繊維シートとコンクリートとの付着性状に及ぼす影響	正	佐川 康貴	九州大学大学院	松下 博通	柳川 悟	岳尾 弘洋	
V-541	2	10:40~12:10	V-7	235	佐藤 靖彦	連続繊維補強コンクリート(2)	炭素繊維シートとコンクリートの環境設定による付着特性に関する研究	学	後藤 真吾	京都大学	小野 紘一	杉浦 邦征	大島 義信	
V-542	2	10:40~12:10	V-7	235	佐藤 靖彦	連続繊維補強コンクリート(2)	RC部材の炭素繊維シートによる付着割裂破壊抑制効果について	正	田村 冬樹	豊橋技術科学大学大学院	角 徹三			
V-543	2	10:40~12:10	V-7	235	佐藤 靖彦	連続繊維補強コンクリート(2)	コンクリートと炭素繊維シートの付着が曲げ挙動に与える影響	正	鈴木 久夫	道建工専	高橋 義裕	作山 利之		

第56回年次学術講演会プログラム V 部門

講演番号	講演日	講演時間	会場	教室	座長	セッション名	講演題目	会員区分	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
V-544	2	10:40~12:10	V-7	235	佐藤 靖彦	連続繊維補強コンクリート(2)	付着破壊特性を考慮した連続繊維シート補強RCはりの有限要素解析	正	杉山 裕樹	阪神高速道路公団	森川 英典			
V-545	2	13:00~14:30	V-7	235	三上 浩	連続繊維補強コンクリート(3)	ファジー多基準分析法によるUCAS工法の有用性に対する総合評価	学	井上 武	九州大学	太田 俊昭	Djamaluddin Rudv	差溝 圭太郎	
V-546	2	13:00~14:30	V-7	235	三上 浩	連続繊維補強コンクリート(3)	UCAS工法によるコンクリートはりの力学特性	学	佐溝 圭太郎	九州大学大学院	Djamaluddin Rudv	太田 俊昭		
V-547	2	13:00~14:30	V-7	235	三上 浩	連続繊維補強コンクリート(3)	プリプレグ炭素繊維テープの通電加熱特性と引張強度	正	長澤 保紀	清水建設	森野 仁夫	池谷 純一	滝本 和志	
V-548	2	13:00~14:30	V-7	235	三上 浩	連続繊維補強コンクリート(3)	アラミドFRPロッドを緊張材として用いたプレテンション部材の伝達長について	正	浅井 洋	住友建設	小池 豊久	高山 晴光		
V-549	2	13:00~14:30	V-7	235	三上 浩	連続繊維補強コンクリート(3)	連続繊維筋を主筋に用いたコンクリート部材の曲げ・付着性状に関する研究	正	山下 憲康	豊橋技術科学大学	角 徹三			
V-550	2	13:00~14:30	V-7	235	三上 浩	連続繊維補強コンクリート(3)	矩形状連続炭素繊維補強材の重ね継手性能に関する実験	正	椎名 貴快	西松建設	伊藤 忠彦	松野 繁宏	近藤 尚之	
V-551	2	13:00~14:30	V-7	235	三上 浩	連続繊維補強コンクリート(3)	三次元中空構造ガラス織物を用いたプレートの曲げ特性に関する実験的研究	学	井上 真澄	立命館大学大学院	鈴木 研二	高木 宣章	児島 孝之	
V-552	2	13:00~14:30	V-7	235	三上 浩	連続繊維補強コンクリート(3)	ポリマーを混入した膨張コンクリートに関する研究	学	内大久保 清一	九州工業大学	出光 隆	山崎 竹博		
V-553	2	14:40~16:10	V-7	235	服部 篤史	繊維補強コンクリート	鋼繊維補強トンネル二次覆工コンクリートの曲げ靱性の一考察	正	坂本 真也	ベカルトアジア	矢野 哲	吉田 久嗣	小林 功	
V-554	2	14:40~16:10	V-7	235	服部 篤史	繊維補強コンクリート	ECCの道路橋床版への適用性に関する検討	正	一宮 利通	鹿島	須田 久美子	河野 哲也	閑田 徹志	榎本 恵太
V-555	2	14:40~16:10	V-7	235	服部 篤史	繊維補強コンクリート	ECCを用いた鉄筋コンクリート部材の力学挙動の評価	学	葛谷 武司	岐阜大学	鎌田 敏郎	六郷 恵哲	国枝 稔	谷口 俊哉
V-556	2	14:40~16:10	V-7	235	服部 篤史	繊維補強コンクリート	コンクリート部材の疲労破壊に関する一考察	正	松岡 茂	鉄建建設	益田 彰久			
V-557	2	14:40~16:10	V-7	235	服部 篤史	繊維補強コンクリート	鋼繊維補強コンクリートの繰返し載荷試験	正	益田 彰久	鉄建建設	松岡 茂			
V-558	2	14:40~16:10	V-7	235	服部 篤史	繊維補強コンクリート	ネット状ポリプロピレン繊維混入コンクリートの基礎性状	正	早川 健司	東急建設	伊藤 正憲			
V-559	2	14:40~16:10	V-7	235	服部 篤史	繊維補強コンクリート	ビニロン繊維補強モルタルのひび割れ分散性状について	正	柳 博文	鉄建建設	松尾 庄二			
V-560	2	14:40~16:10	V-7	235	服部 篤史	繊維補強コンクリート	繊維補強コンクリートのひび割れ分散性能に関する基礎的研究	正	松尾 庄二	鉄建建設	柳 博文			
V-561	2	14:40~16:10	V-7	235	服部 篤史	繊維補強コンクリート	繊維の配向性と分散を考慮したばらつきの評価	正	土井 至朗	鉄建建設	松岡 茂			
V-562	3	09:00~10:30	V-7	235	佐々木 徹	プレストレストコンクリート	PCグラウトの流動特性が充填性に及ぼす影響について	学	吉田 笑子	関東学院大学	水上 伸介	出雲 淳一		
V-563	3	09:00~10:30	V-7	235	佐々木 徹	プレストレストコンクリート	PCグラウトの充填性能に対する定量的評価	学	水上 伸介	関東学院大学	出雲 淳一	北野 義則		
V-564	3	09:00~10:30	V-7	235	佐々木 徹	プレストレストコンクリート	PCグラウトのフレッシュ性状推定に関するニューラルネットワークの適用性	学	宮川 洋一	芝浦工業大学	矢島 哲司	勝木 太		
V-565	3	09:00~10:30	V-7	235	佐々木 徹	プレストレストコンクリート	高強度コンクリートを用いたPCはりの曲げ圧縮破壊靱性の改善	学	牛田 耕悟	名古屋工業大学	丸山 武彦			
V-566	3	09:00~10:30	V-7	235	佐々木 徹	プレストレストコンクリート	PCで連結した梁の耐荷力性状	学	石橋 重幸	早稲田大学大学院	清宮 理	植益 啓一郎	太鼓地 敏雄	岩村 栄世
V-567	3	09:00~10:30	V-7	235	佐々木 徹	プレストレストコンクリート	鋼材の曲率半径が異なるPC部材の光弾性実験法による応力解析	学	岩佐 重幸	日本大学	木田 哲量	澤野 利章	阿部 忠	
V-568	3	09:00~10:30	V-7	235	佐々木 徹	プレストレストコンクリート	外ケーブル定着突起の形状および配筋に関する実験的研究	正	廣松 新	国土交通省	西川 和廣	伊藤 公彦		

第56回年次学術講演会プログラム V 部門

講演番号	講演日	講演時間	会場	教室	座長	セッション名	講演題目	会員区分	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
V-569	3	09:00~ 10:30	V-7	235	佐々木 徹	プレストレストコンクリート	外ケーブル方式T形断面PC桁のせん断破壊性状に及ぼす初期プレストレス導入量の影響	正	青木 大地	JR東日本	小林 薫	木野 淳一	藤原 寅士 良	
V-570	3	09:00~ 10:30	V-7	235	佐々木 徹	プレストレストコンクリート	大偏心外ケーブル式PC桁のせん断性状に関する研究	学	井上 智之	埼玉大学大学院	睦好 宏史		篠崎 裕生	
V-571	3	10:40~ 12:10	V-7	235	内田 裕市	破壊力学	レーザー変位測定とCT法によるコンクリートの引張軟化曲線測定法	学	高濱 達矢	東京工業大学大学院	木場 美子	二羽 淳一郎		
V-572	3	10:40~ 12:10	V-7	235	内田 裕市	破壊力学	コンクリートの直接引張試験における2次曲げの自動消去について	正	韓 相黙	東北工業大学	秋田 宏	小出 英夫	小嶋 三男	
V-573	3	10:40~ 12:10	V-7	235	内田 裕市	破壊力学	高強度コンクリートの引張軟化曲線の取得に関する研究	正	小出 英夫	東北工業大学	秋田 宏	外門 正直		
V-574	3	10:40~ 12:10	V-7	235	内田 裕市	破壊力学	円筒RC構造物の温度ひび割れ挙動 (その1)破壊力学パラメータの温度依存性	正	白井 孝治	電力中央研究所	柳下 拓也			
V-575	3	10:40~ 12:10	V-7	235	内田 裕市	破壊力学	円筒RC構造物の温度ひび割れ挙動 (その2)ひび割れ幅評価手法の検討	正	上野 学	電力中央研究所	白井 孝治	亘 真澄	丸山 成人	
V-576	3	10:40~ 12:10	V-7	235	内田 裕市	破壊力学	円筒RC構造物の温度ひび割れ挙動 (その3)ひび割れ進展計測へのAE技術の適用性	正	田仲 正弘	日本パブリック	菊山 清児	白井 孝治	亘 真澄	丸山 成人
V-577	3	10:40~ 12:10	V-7	235	内田 裕市	破壊力学	異種材料間界面破壊における界面構成則のモデル化	正	松本 高志	東京大学大学院				
V-578	3	10:40~ 12:10	V-7	235	内田 裕市	破壊力学	歪み硬化型セメント系複合材料の疲労実験と解析手法の構築	学	浅本 晋吾	東京大学	松本 高志			
V-579	3	10:40~ 12:10	V-7	235	内田 裕市	破壊力学	境界要素法による混合モードひび割れ進展解析	学	Uddin Farid	熊本大学大学院	石原口 一 人	大津 政康		
V-580	4	09:00~ 10:30	V-7	235	岸 利治	ひび割れ	高強度コンクリートの低収縮化とRC部材のひび割れ性状の向上	正	正木 聡	広島大学大学院	谷村 充	平松 洋一	佐藤 良一	
V-581	4	09:00~ 10:30	V-7	235	岸 利治	ひび割れ	粗骨材に高強度フライアッシュ人工骨材を使用したRC部材の付着およびひび割れ試験	正	桜田 道博	ピー・エス	下村 匠	滝本 邦彦	近 信明	
V-582	4	09:00~ 10:30	V-7	235	岸 利治	ひび割れ	高強度材料を用いたRC梁の曲げひび割れ性状	正	田中 寿志	鉄道総合技術研究所	岡本 大	吉田 幸司	佐藤 勉	
V-583	4	09:00~ 10:30	V-7	235	岸 利治	ひび割れ	走行荷重が作用するRCはりの剛性低下に関する実験研究	学	児玉 正人	日本大学	木田 哲量	阿部 忠	澤野 利章	
V-584	4	09:00~ 10:30	V-7	235	岸 利治	ひび割れ	広幅員PC箱桁橋の課題と対策 -第二東名高速道路 天畜川橋-	正	渡辺 将之	日本道路公団	大西 宣二			
V-585	4	09:00~ 10:30	V-7	235	岸 利治	ひび割れ	鋼管コンクリート複合構造高橋脚の温度ひび割れ制御について	正	安藤 慎一郎	竹中土木	建部 俊典	松田 光男	菅 信二	山田 和男
V-586	4	09:00~ 10:30	V-7	235	岸 利治	ひび割れ	新十条通開削トンネル工事におけるマスコンクリートの温度ひび割れについて	正	生田 正洋	阪神高速道路公団	森本 克秀	浦野 知子	丸山 信一	佐々木 嘉 仁
V-587	4	09:00~ 10:30	V-7	235	岸 利治	ひび割れ	Oscillation Loading Effect on Serviceability of RC Fibrous Concrete	学	Mahmoud Abo El-Wafa	岡山大学大学院	綾野 克紀	阪田 憲次		
V-588	4	10:40~ 12:10	V-7	235	上東 泰	補修・補強(1)	新しいトンネルはく落対策工法の開発	正	新堀 敏彦	JR東日本	松田 芳範			
V-589	4	10:40~ 12:10	V-7	235	上東 泰	補修・補強(1)	波形ポリプロピレン繊維を用いたコンクリートの剥落防止技術の開発	正	矢吹 増男	萩原工業	俣野 作男	平石 剛紀	坂田 昇	
V-590	4	10:40~ 12:10	V-7	235	上東 泰	補修・補強(1)	ポリマーモルタル/コンクリート間界面剥離の実験と解析	学	磐田 吾郎	東京大学	松本 高志			
V-591	4	10:40~ 12:10	V-7	235	上東 泰	補修・補強(1)	ポリマーセメントモルタルの収縮性状と付着強度	学	粕谷 菜穂	武蔵工業大学	栗原 哲彦	小玉 克巳		
V-592	4	10:40~ 12:10	V-7	235	上東 泰	補修・補強(1)	打継ぎ部の表面粗さを変化させたポリマーセメントモルタルの曲げ付着性状	学	野田 誠	武蔵工業大学	小玉 克巳	栗原 哲彦		

第56回年次学術講演会プログラム V 部門

講演 番号	講演 日	講演 時間	会場	教室	座長	セッション名	講演 題目	会員 区分	講演者	所属	連名者1	連名者2	連名者3	連名者4
V-593	4	10:40~ 12:10	V-7	235	上東 泰	補修・補強(1)	補修・補強材料のせん断方向の付着力に関する研究	学	加藤 貴祥	武蔵工業大学大学院	小玉 克己	栗原 哲彦	佐藤 貢一	
V-594	4	10:40~ 12:10	V-7	235	上東 泰	補修・補強(1)	硬化初期に曲げ疲労を受けた超速硬増厚コンクリート梁の一体化に関する研究	正	河野 伊知郎	豊田工業高等専門学校	中嶋 清実	梅原 秀哲	岡田 光芳	
V-595	4	10:40~ 12:10	V-7	235	上東 泰	補修・補強(1)	鉄筋コンクリート鉄道高架橋補修材料の付着性状に関する検討	正	野村 倫一	JR西日本	藤原 申次	金子 幸弘		
V-596	4	10:40~ 12:10	V-7	235	上東 泰	補修・補強(1)	鋼コンクリートサンドイッチ補強工法における床版の含水状態が注入材の付着性に及ぼす影響に関する基礎的研究	正	道脇 健一	ショーボンド建設	久 修	江口 和雄		
V-597	4	13:00~ 14:30	V-7	235	入江 正明	補修・補強(2)	拡底式あと施工アンカーの引張耐力と疲労特性に関する確認試験	正	吉田 健太郎	鹿島	古市 耕輔	山中 宏之	須藤 豊	
V-598	4	13:00~ 14:30	V-7	235	入江 正明	補修・補強(2)	コンクリート構造物におけるひび割れ注入工法に関する基礎的研究	学	室川 学	千葉工業大学	栗原 美和	伊東 良浩		
V-599	4	13:00~ 14:30	V-7	235	入江 正明	補修・補強(2)	ひび割れ注入部の挙動に着目した注入補修RCはりの曲げ載荷試験	正	国枝 稔	岐阜大学	鎌田 敏郎	六郷 恵哲	若槻 晃右	長谷川 隆志
V-600	4	13:00~ 14:30	V-7	235	入江 正明	補修・補強(2)	アーチリブに充填する軽量高流動コンクリートの施工試験 ―一般国道8号 上輪橋補強	正	北原 稔	宮地鐵工所	平田 五男	栩木 隆	丸山 久一	
V-601	4	13:00~ 14:30	V-7	235	入江 正明	補修・補強(2)	主ケーブルのグラウト再注入方法に関する一考察	正	新田 耕司	鉄道総合技術研究所	鳥取 誠一	佐藤 勉	吉田 幸司	赤間 淳一
V-602	4	13:00~ 14:30	V-7	235	入江 正明	補修・補強(2)	鉛直打継目を有するRCはりにおけるプレストレスの補強効果	正	池田 正志	群馬大学	辻 幸和	杉山 隆文		
V-603	4	13:00~ 14:30	V-7	235	入江 正明	補修・補強(2)	緊張した連続繊維プレートで補強したRCはりの曲げ疲労特性に関する研究	学	大島 正記	立命館大学大学院	井上 真澄	濱田 譲	高木 宣章	児島 孝之
V-604	4	13:00~ 14:30	V-7	235	入江 正明	補修・補強(2)	CFRPシート・コンクリート間のはく離付着特性の載荷速度の影響	学	須田 康之	茨城大学大学院	三井 雅一	田口 将凡	福澤 公夫	
V-605	4	13:00~ 14:30	V-7	235	入江 正明	補修・補強(2)	曲げ補強用炭素繊維シートの剥離進展メカニズムと端部定着法について	学	久保田 慶太	長崎大学大学院	原田 哲夫	永藤 政敏	岳尾 弘洋	
V-606	4	14:40~ 16:10	V-7	235	堀 耕次	補修・補強(3)	断面修復が内的塩害を受けるRCはりの耐荷性状に与える影響に関する基礎的研究	正	谷本 理	オリエンタル建設	荒巻 智	服部 篤史	宮川 豊章	
V-607	4	14:40~ 16:10	V-7	235	堀 耕次	補修・補強(3)	断面修復工法に用いる収縮低減型高流動コンクリート	正	前田 悦孝	新日鐵高炉セメント	近田 孝夫	竹田 宣典		
V-608	4	14:40~ 16:10	V-7	235	堀 耕次	補修・補強(3)	塩害で劣化した栈橋上部コンクリートの永久型枠を用いた断面修復	正	金田 聡	東亜建設工業	木本 憲太郎	関 晃一	羽瀨 貴士	村松 道雄
V-609	4	14:40~ 16:10	V-7	235	堀 耕次	補修・補強(3)	塩害対策工法の実績調査報告	正	酒井 徳久	オリエンタル建設	渡辺 博志	野村 直茂		
V-610	4	14:40~ 16:10	V-7	235	堀 耕次	補修・補強(3)	漏水環境条件における電着効果に関する実験的研究	F	倉林 清	戸田建設	大即 信明	宇田川 秀行	宮里 心一	田中 徹
V-611	4	14:40~ 16:10	V-7	235	堀 耕次	補修・補強(3)	炭素繊維シートによる腐食ひび割れの拘束効果に関する実験的検討	正	村上 かおり	清水建設	永野 賢三	田丸 英夫	滝本 和志	
V-612	4	14:40~ 16:10	V-7	235	堀 耕次	補修・補強(3)	電気防食工法陽極材料としての炭素繊維シート含浸用樹脂の研究	正	若原 直樹	コニシ	伊藤 秀治	小澤 一宏	宮川 豊章	
V-613	4	14:40~ 16:10	V-7	235	堀 耕次	補修・補強(3)	電気防食機能を有する炭素繊維シート補強部材の曲げ性状	学	岡方 良一	京都大学	山本 貴士	服部 篤史	宮川 豊章	
V-614	4	14:40~ 16:10	V-7	235	堀 耕次	補修・補強(3)	コンクリート表面保護塗膜材料の疲労特性に関する実験的研究	学	飯塚 康弘	千葉工業大学大学院	西村 次男	魚本 健人		